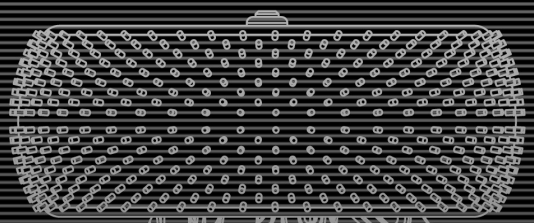
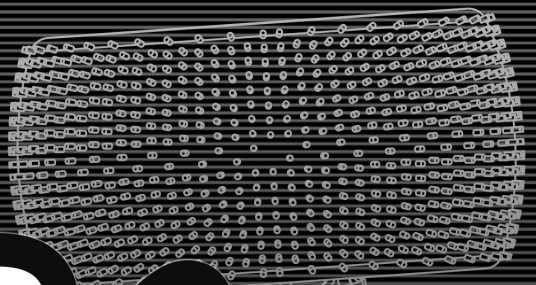
10-World Champion YOKOMO





MR-4 BX

SOKMO

MR-4BX

2006.03.10

この度はヨコモ製R/Cカーキットをお買い求め頂き、誠に有り難うございます。このキットは、ワールドチャンピオン メーカーであるヨコモの高性能・競技用R/Cカーです。本説明書に従った正しい組立・安全な走行をして頂ければ、誰でも手軽に楽しむことが出来ます。

R/C カーを安全に楽しんで頂くための 注意事項

お子様（中学生以下）が 組立・走行する際は、必ず保護者の方が付き添い 安全を確認して下さい。

■ 組立の注意 ■

- 幼児のいる場所では組み立てないで下さい。小さな部品を飲み込む等、非常に危険です。
- 組立の前に必ず内容をお確かめ下さい。万一不良部品、不足部品などがあった場合は、ヨコモ アフターサービス部までお問い合わせ下さい。
- 組立の前に説明書を最後まで読み、全体の流れをつかむと効率的な組立が出来ます。
- 組み立てる際は、様々な工具が必要になります。安全の為に必ず作業内容に合った工具を使用して下さい。又、カッターナイフ等を使用する際は危険を伴いますので、注意して下さい。
- 部品には様々な素材を使用しています。切削加工された金属パーツ等はエッジが鋭く、慎重な組立が必要となります。ケガをしないように注意して下さい。
- プラスティックパーツなどを切断する際は、切断した部品が飛ぶ危険があるので注意して下さい。
- 回転部や駆動部は出来るだけスムーズに動作するように組み立てて下さい。
- 配線やコード類はきれいにまとめて下さい。回転部分や走行路面にコードが接触すると危険です。又、配線は確実に接続されていないとショートなどの恐れや、性能を十分に発揮出来ない場合があります。
- 必要以上の分解、改造をすると、安全性が低下したり走行性能が十分に発揮出来なくなる場合があります。
- 塗装は、周囲に火気の無いことを確認し、換気の良い場所で行って下さい。

■ 走行の注意 ■

- ヨコモ製R/Cカーは競技用の為、時速40kmを越える速いスピードが出るモデルもあります。ルールを守って安全な場所や、R/Cカー用サーキットで走らせて下さい。
- 公道等、周囲の人の迷惑になるような場所では絶対に走らせないで下さい。
- R/Cカーは電波を利用する為、何らかのトラブルで最悪の場合は暴走する事があります。狭い場所や室内は避け、出来るだけ広い、障害物のない場所で走らせて下さい。
- 周囲にR/Cカーを走らせている人がいる場合は、電波が重ならないように、周波数を確認し合って、安全を確かめて下さい。
- R/Cカーは水を嫌います。雨の日や、水たまりのある場所で走らせると、R/Cメカが壊れたり、暴走する危険があります。
- R/Cカーの駆動部分、ギヤやベルト、タイヤなどは高回転で回ります。バッテリーを接続した後は危険ですので、回転部分に手を触れないで下さい。
- 走行後のR/Cカーは各部が高温になる事があります。危険ですので冷却期間をおいてから、メンテナンスなどをして下さい

■ 走らせる手順 ■

① タイヤが空転するように、台の上にR/Cカーを置きます。
② スピードコントローラのスイッチがOFFになっている事を確認してから、モーターとバッテリーを接続します。
③ 送信機のアンテナを伸ばし、スイッチをONにします。（送信機の電圧が下がっていると危険です。常に電圧の高い状態で使用して下さい。）
④ 受信機のスイッチをONにします。

■ 走行終了手順 ■

① スピードコントローラのスイッチをOFFにします。
② バッテリーの接続を外します。
③ 送信機のスイッチをOFFにし、アンテナを縮めます。

■ バッテリーの取り扱い ■

（バッテリーに付属の説明書に基づき使用して下さい。）

- バッテリーを充電する際は、周囲に燃えやすい物のない安全な場所で行って下さい。又、高温な場所での充電も避けて下さい。
- バッテリーの充電中は充電状況を常に確認して下さい。充電器の誤動作などで過充電すると、最悪の場合は発火する危険性があります。バッテリー温度が50度を越えたら充電を中止して下さい。
- 走行後のバッテリーは高い温度になります。連続使用するとバッテリーを傷める事になりますので、冷却期間を置いてから充電して下さい。又、走行後のバッテリーはコンディション放電する事によって、性能を持続させる事が出来ます。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てずに、お手数でも電池専用の回収箱に捨てて下さい。

■ モーターの取り扱い ■

（モーターに付属の説明書に基づき使用して下さい。）

- 7.2Vのバッテリーでモーターのから回しをすると危険です。モーター内部を破損し部品が飛び出す事も考えられますので、もしモーターのブレークインをする時は、モーターをしっかり固定し3～5V程度でから回しして下さい。
- モーターは定期的なメンテナンスが必要です。劣化するとスピードが出なくなったり、走行時間が短くなります。定期的にクリーニングしたり、ブラシが減ってきたら交換する等のメンテナンスをして下さい。
- モーターの性能に合ったギヤ比を選択して下さい。ギヤ比が最適でないとモーターの性能を十分に発揮出来ないだけでなく、他のR/Cメカを壊す原因にもなります。
- 走行後のモーターは非常に高い温度になります。連続走行するとモーターを傷める事になりますので、冷却期間を置いてから走行してして下さい。

【組み立てに必要な物】
ACCESSORIES AND TOOLS NEEDED FOR [MR-4BX] ASSEMBLY

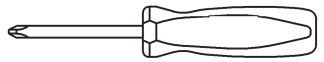
■ 走行の為に別にお買い求め頂く物 ■
ADDITIONAL ITEMS REQUIRED FOR USE (NOT INCLUDED IN KIT)

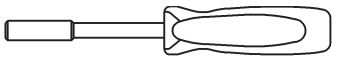
- ２チャンネルプロポ（１サーボ １アンプ仕様）
  TWO CHANNEL R/C SURFACE RADIO SYSTEM AND ELECTRONIC SPEED CONTROL
- 走行用７.２Ｖ バッテリーパック
  7.2V BATTERY PACK
- 走行用バッテリー充電器
  BATTERY CHARGER
- 走行用モーター
  MOTOR
- タイヤ(タイヤ付キットは不要)
  TIRES
- 走行用ボディー(ボディー付キットは不要)
  BODY
- ボディー塗装用カラー
  BODY SPRAY PAINT

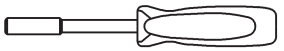
■ 袋以外の箱に入っている物 ■
PARTS INCLUDED IN KIT

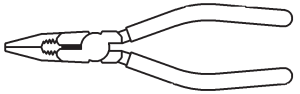
- ホイール　WHEELS
- メインシャーシ　MAIN CHASSIS

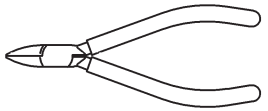
■ 別途用意する工具 ■
ASSEMBLING TOOLS REQUIRED (NOT INCLUDED IN KIT)

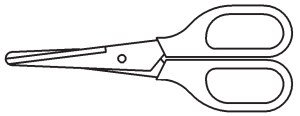

ドライバー（大,小）
SCREW DRIVER(SMALL & LARGE)

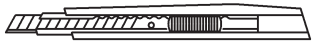

ボックスレンチ（７.０mm）
NUT DRIVER (7.0mm)

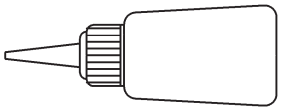

ボックスレンチ（５.５mm）
NUT DRIVER (5.5mm)


ラジオペンチ
NEEDLE NOSE PLIERS

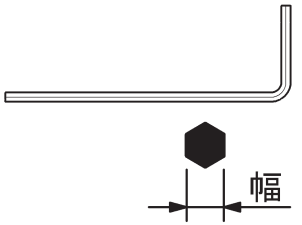

ニッパー
SIDE CUTTER


ハサミ
SCISSORS


カッター
HOBBY KNIFE


瞬間接着剤
QUICK DRYING GLUE

■ キットに入っている工具 ■
TOOLS (INCLUDED)



六角レンチ
ALLEN WRENCH
（２.０mm）
（１.５mm）

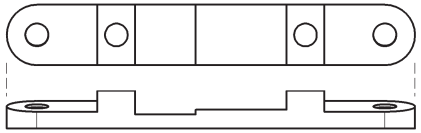
[ＭＲ－４ＴＣ ＢＸ]の性能を十分に発揮させる為にイラストを良く参照し説明の順番に従って確実に組み上げて下さい。

For assembly, follow the figures and the instructions closely so that your [MR-4TC BX] will perform at its best!!

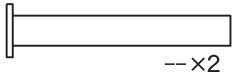
【 袋ー① の内容 】



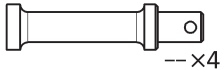
--×9　　M３×８ 皿ビス



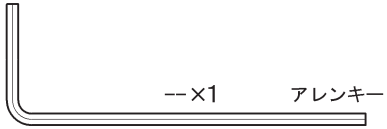
--×1　　サーボセーバーベース(下)



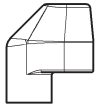
--×2　　サーボセーバーポスト



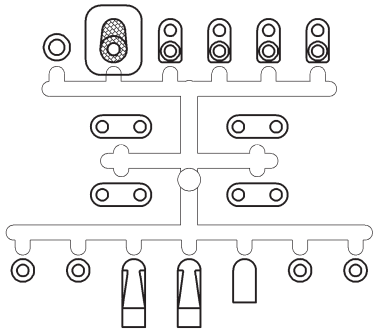
--×4　　バッテリーポスト



--×1　　アレンキー(２.０㎜)



--×1　　アンテナマウント



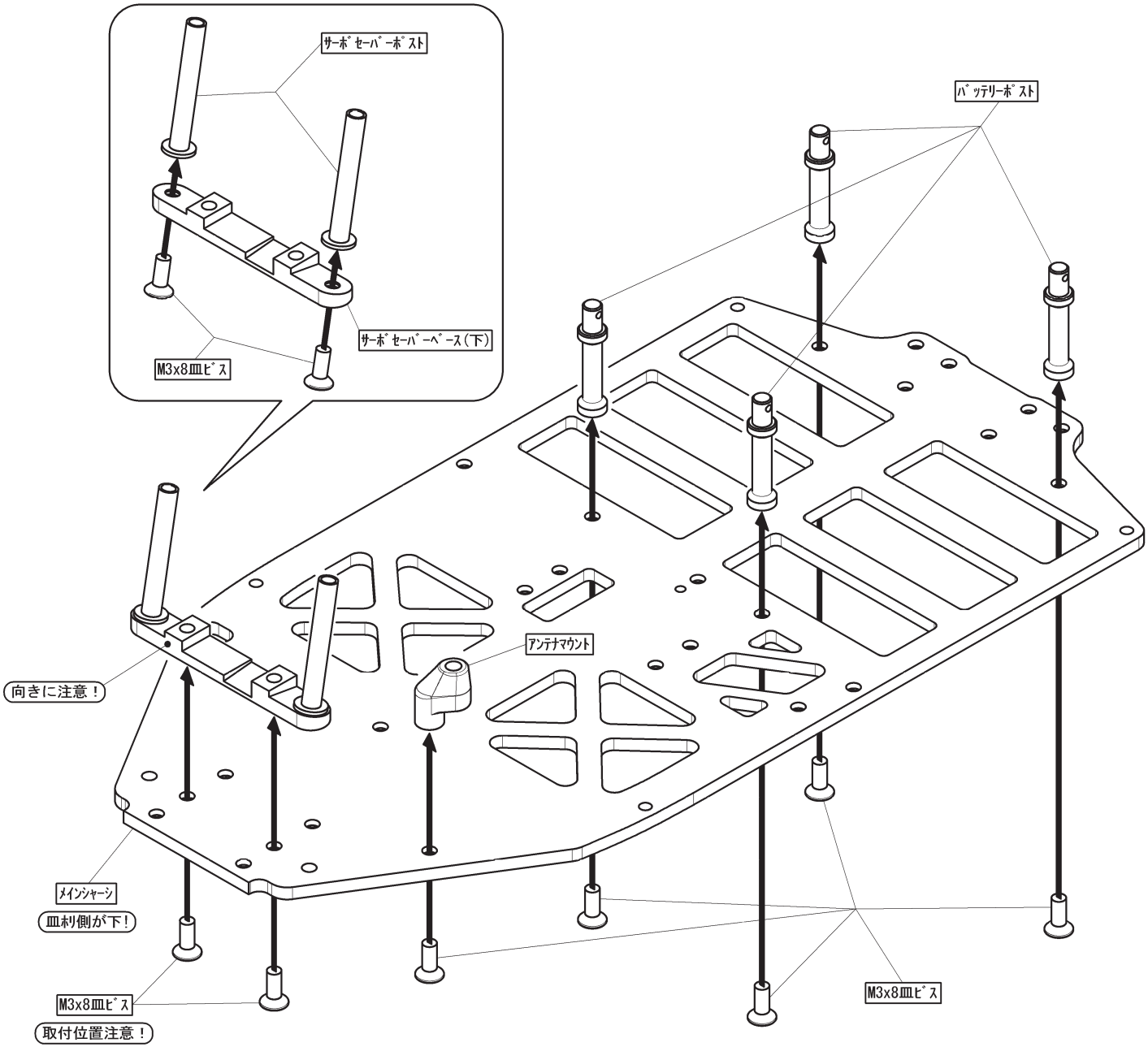
▒部の部品を使用します。

【取付け前にちょっと注目！】

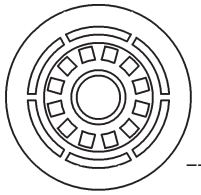
キットに付属する全ての３㎜径ビスは、頭の部分が６角タイプ(⬡)になっています。ビスを回す時は、付属のアレンキー(２.０㎜)をご使用下さい。

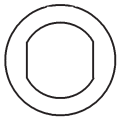
アレンキーでは作業がしにくい場合は、オプションのワークスレンチ２.０㎜(YT-W200 ●980)をお買い求め下さい。

1 ポスト類の取付



【 袋ー② の内容 】


--×2
３３Ｔプーリー

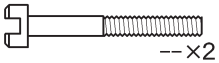

--×4
デフリング

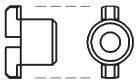

--×24
デフボール


--×4
スラストワッシャー

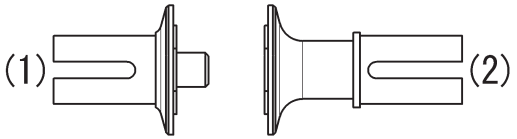

--×16
スラストボール


--×2
デフスプリング

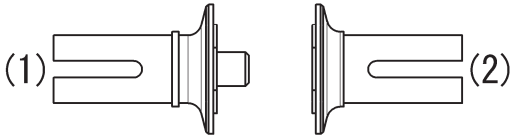

--×2
デフスクリュー


--×1
デフＴナット

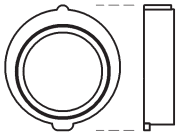

--×各1
デフルーブ(白)
（白色のグリス）
ブラックグリス(黒)
（黒色のグリス）



--×各1
フロントデフジョイント



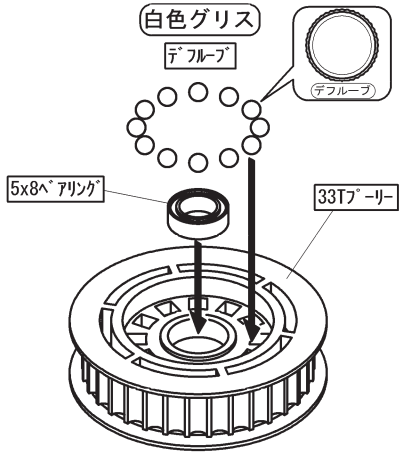
--×各1
リアデフジョイント


--×4
ベルト調整カム

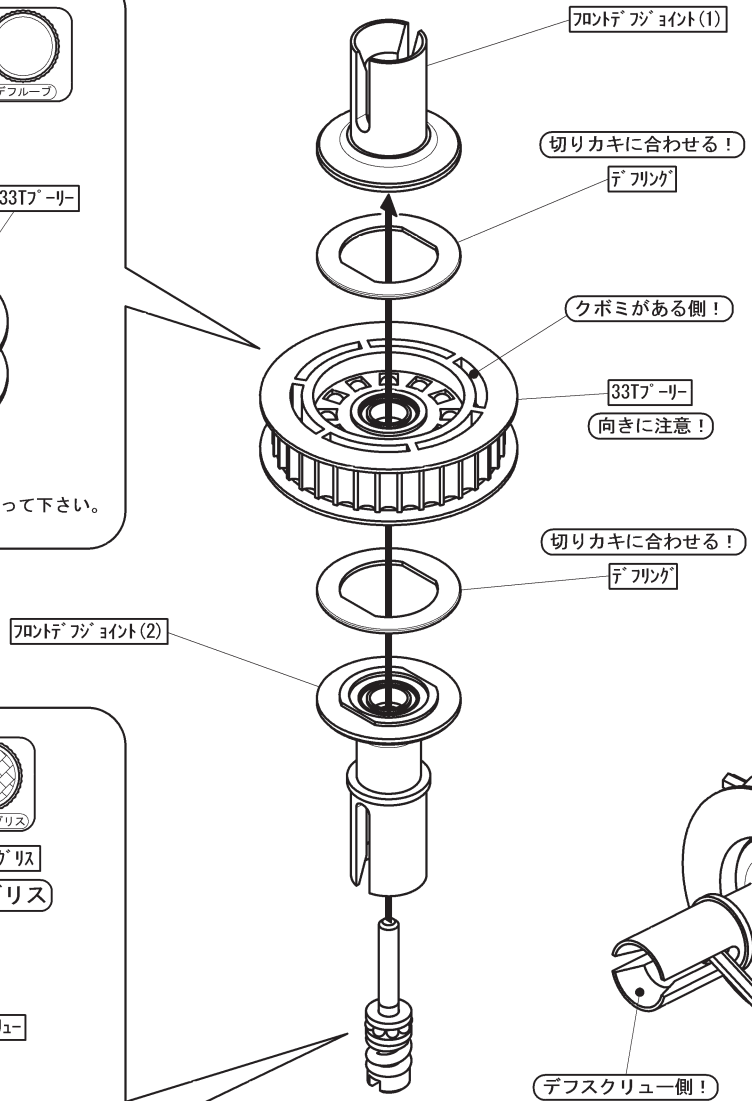

--×2
５×８ベアリング

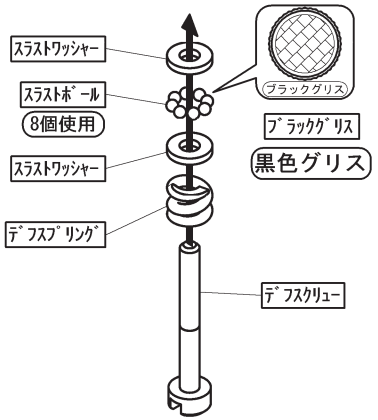

--×4
１０×１５ベアリング

2 フロントボールデフの組立

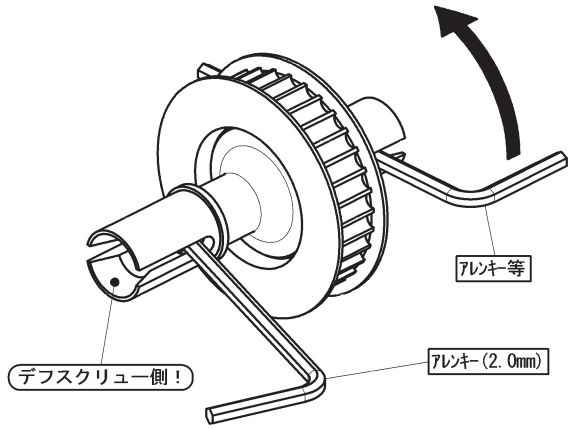


・(5x8ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ)は垂直に押込んで下さい。
・(ﾃﾞﾌﾎﾞｰﾙ)には必ず(ﾃﾞﾌﾙｰﾌﾞ)を多めに塗って下さい。



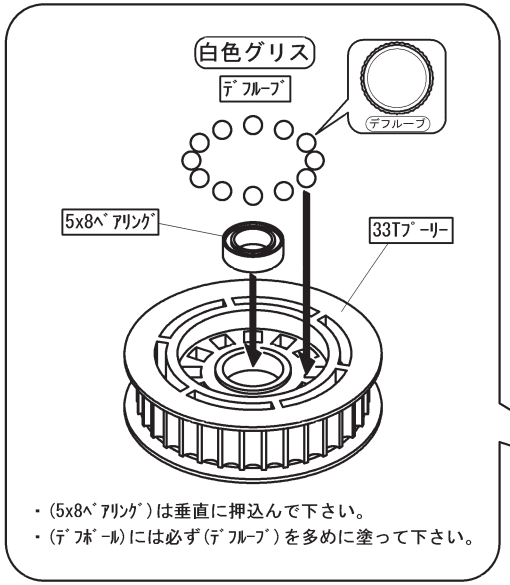


・図を良く参照して、組立てる順番にご注意下さい。
・(ｽﾗｽﾄﾎﾞｰﾙ)には必ず(ﾌﾞﾗｯｸｸﾞﾘｽ)を塗って下さい。

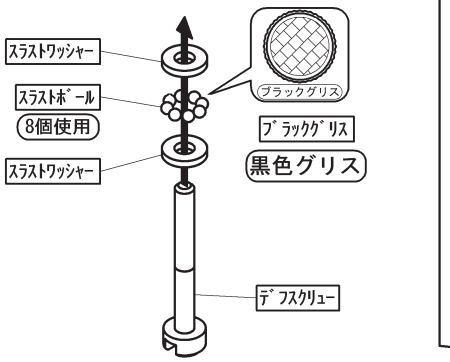


デフスクリューのミゾにアレンキーを引っ掛け、反対側のデフジョイントを回し、しめ込んで下さい。
（マシンに搭載した状態でも同じようにデフスクリューにアレンキーをさし込み、反対側のタイヤを回せばデフ調整を行うことが出来ます。）

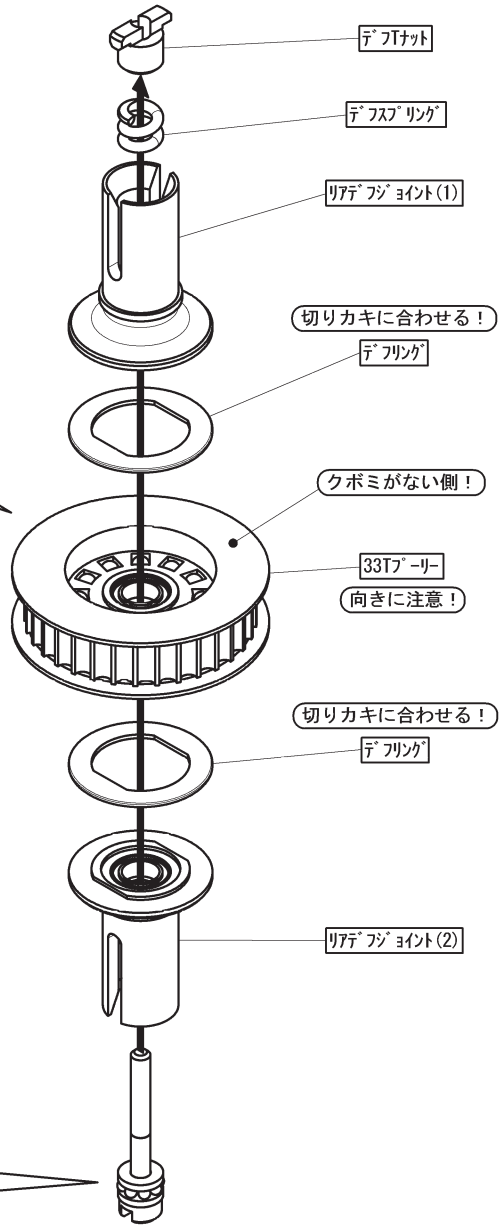
3 リアボールデフの組立



・(5x8ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ)は垂直に押込んで下さい。
・(ﾃﾞﾌﾎﾞｰﾙ)には必ず(ﾃﾞﾌﾙｰﾌﾞ)を多めに塗って下さい。



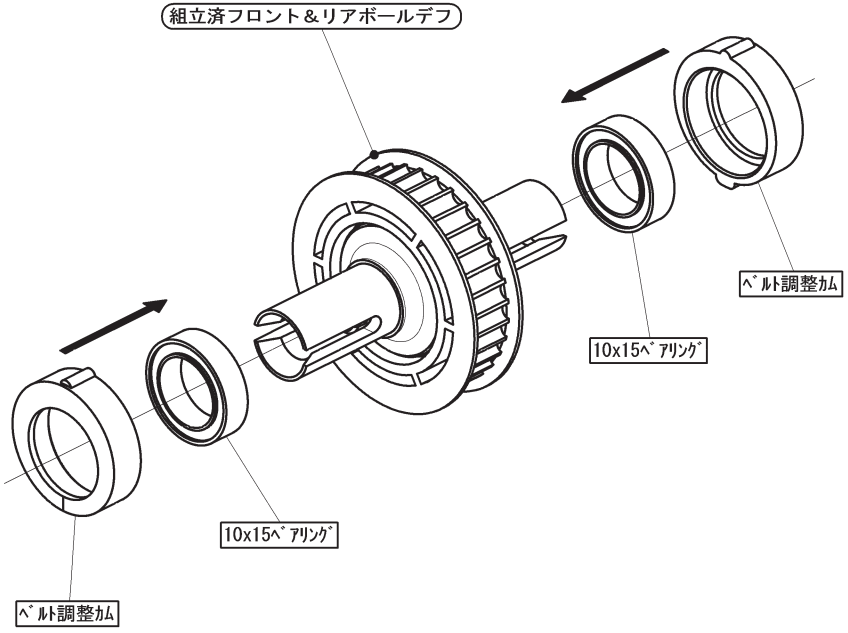
・図を良く参照して、組立てる順番にご注意下さい。
・(ｽﾗｽﾄﾎﾞｰﾙ)には必ず(ﾌﾞﾗｯｸｸﾞﾘｽ)を塗って下さい。



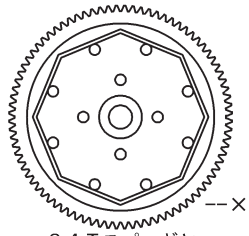
注意！①(ﾃﾞﾌﾘﾝｸﾞ),(ﾃﾞﾌﾎﾞｰﾙ)にはサビ止め用のオイルが付いています。そのまま組立てるとスベリの原因になりますので、クリーナー又はシンナーなどで脱脂を行うと、よりスムーズな差動を得る事ができます。

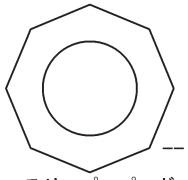
②(ﾃﾞﾌﾎﾞｰﾙ)には(ﾃﾞﾌﾙｰﾌﾞ)を、(ｽﾗｽﾄﾎﾞｰﾙ)には(ﾌﾞﾗｯｸｸﾞﾘｽ)を必ず充填して下さい。

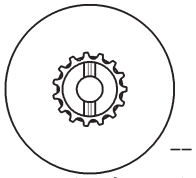
③(ﾃﾞﾌｽｸﾘｭｰ)を締込む目安は、(33Tﾌﾟｰﾘｰ)が回らないポイントまで少しずつ締め込む様にして下さい。
(この調整は目安ですので、実走行でスベリが出ないポイントまで、締め込んで下さい。)

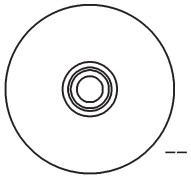


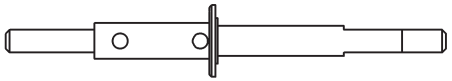
【 袋ー③ の内容 】

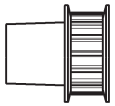

--×1
８４Ｔスパーギヤ


--×2
スリッパーパッド


--×1
スリッパープレート（Ａ）

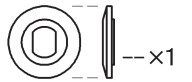

--×1
スリッパープレート（Ｂ）


--×1
メインシャフト


--×1
センターワンウェイ


--×2
プラワッシャー


--×1
プレッシャーカラー

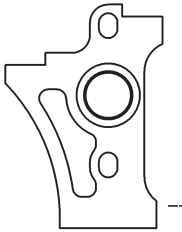

--×1
プレッシャープレート

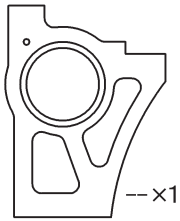

--×3
皿バネ

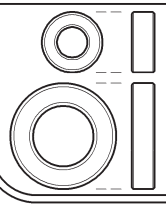

--×2
ﾒｲﾝｼｬﾌﾄﾋﾟﾝ


--×2
M3ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ

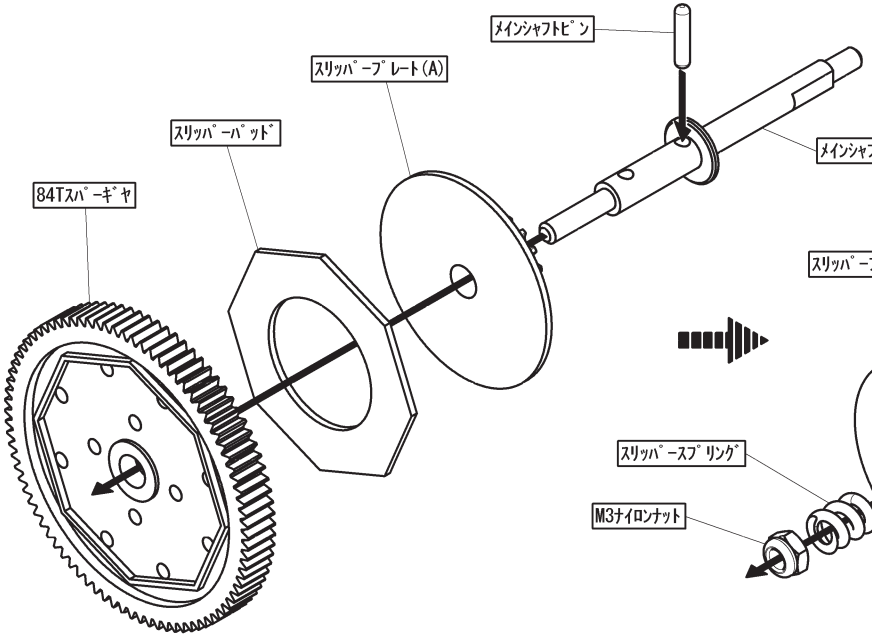

--×1
ｽﾘｯﾊﾟｰｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ

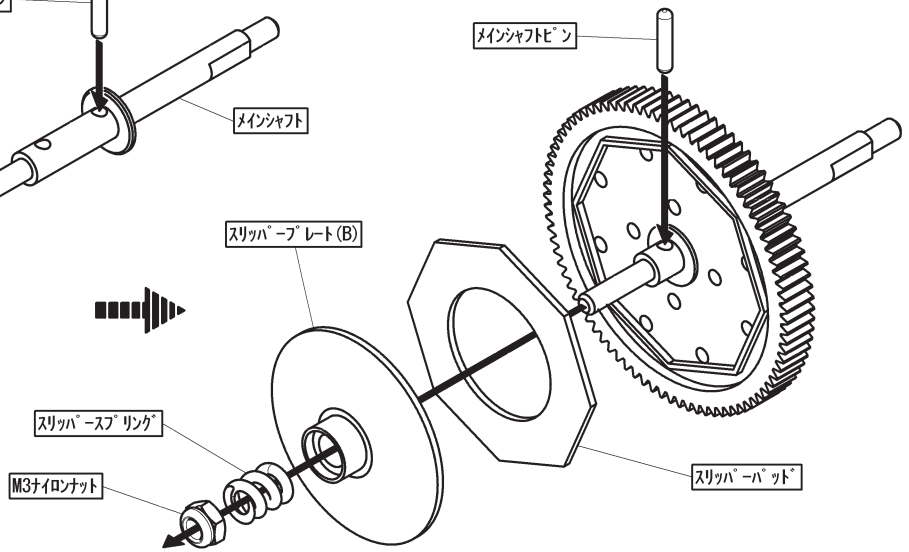

--×1
センターバルクヘッド（Ｌ）


--×1
センターバルクヘッド（Ｒ）

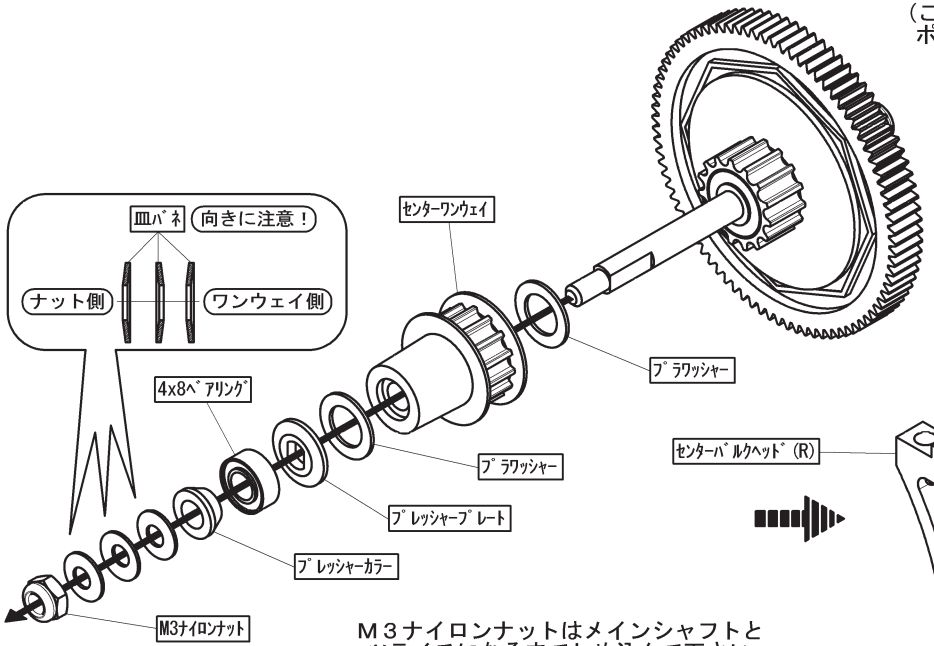

--×1　４×８ベアリング
--×1　８×１４ベアリング

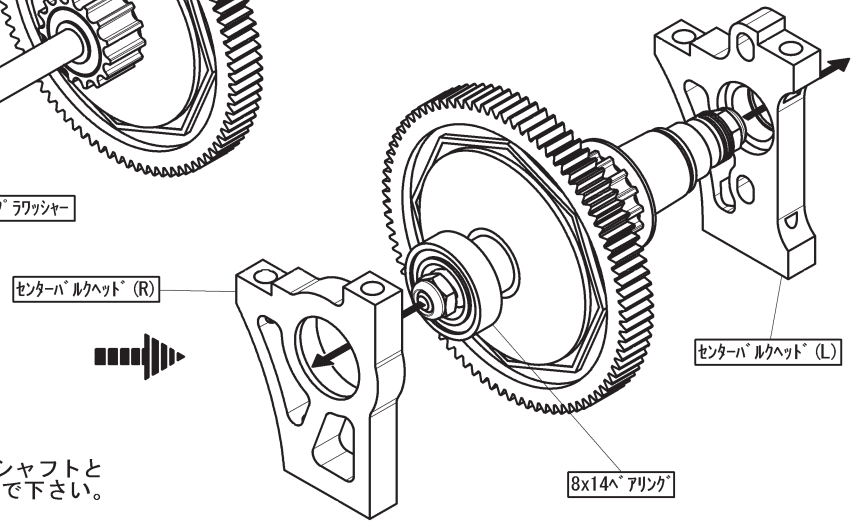
4 メインギヤユニットの組立





Ｍ３ナイロンナットはメインシャフトとツライチになる
ポイントから約３回転ほどしめ込んで下さい。
（この調整は目安ですので、実走行でわずかにすべる
ポイントまでしめ込んで下さい。）



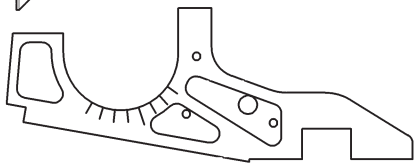


Ｍ３ナイロンナットはメインシャフトと
ツライチになるまでしめ込んで下さい。

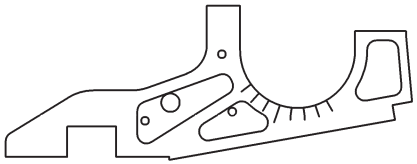
【 袋ー④ の内容 】

--×4　M３×８皿ビス

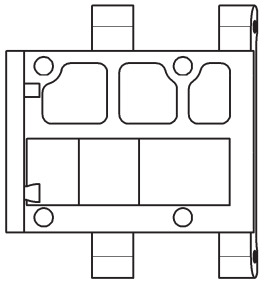
--×4　M３×１０皿ビス



--×1　フロントバルクヘッド(Ｌ)



--×1　フロントバルクヘッド(Ｒ)



--×1　フロントサスマウント

【 袋ー⑤ の内容 】

--×12　M３×８皿ビス

--×2　M３×１０皿ビス

--×4　M３×１２皿ビス

--×12　M３×８ ボタンヘッドビス

--×2　M３×１２ ボタンヘッドビス

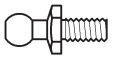
--×2　M３×１８ ボタンヘッドビス

--×2　M２.６×４トラスビス

--×4　M３ナイロンナット

--×2　ショックキャップボール

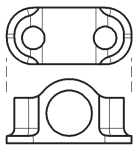
【 袋ー⑤ の内容 】



--×2
ロッドエンドボール



--×2
サスマウントスペーサ



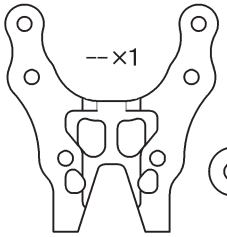
--×2
リアサスマウント(Ａ)



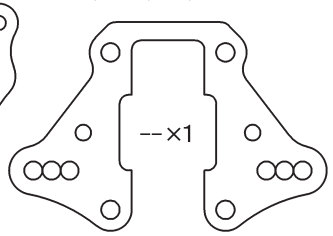
--×2
ウイングワッシャー



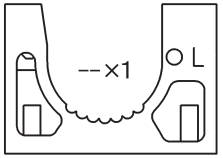
--×2
ウイングマウント



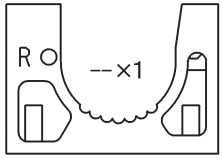
--×1
ショックタワーベース



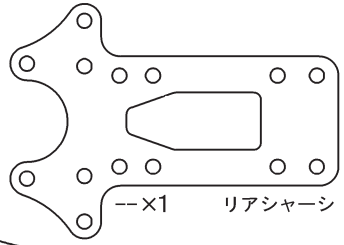
--×1
リアバルクヘッドプレート



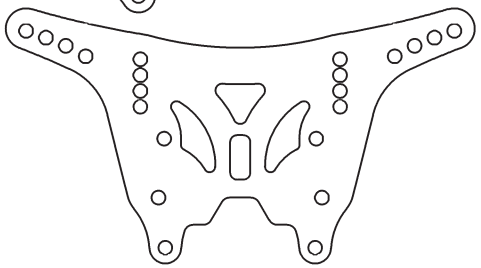
--×1　L
リアバルクヘッド(Ｌ)



R　--×1
リアバルクヘッド(Ｒ)



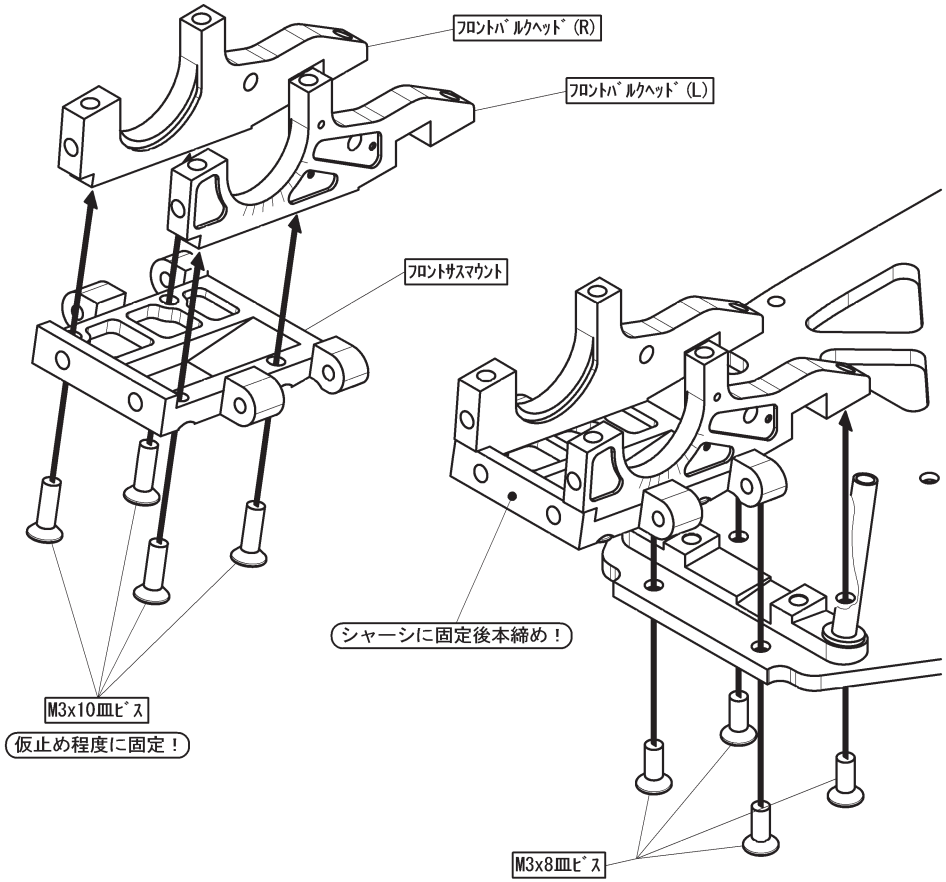
--×1　リアシャーシ



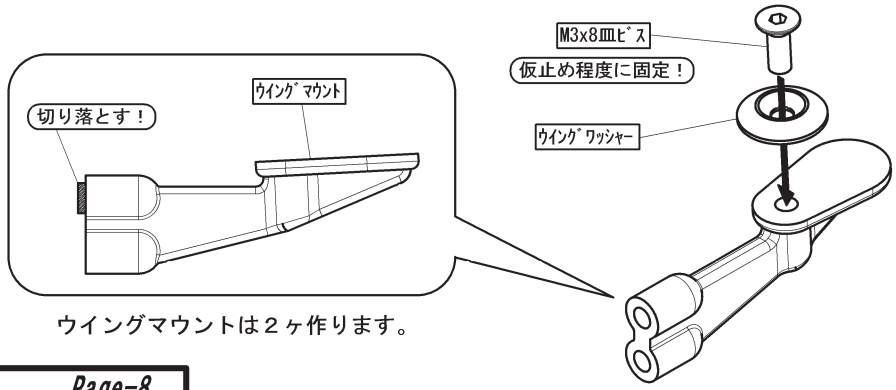
--×1　リアショックタワー

その他、１１７Ｔドライブベルト(幅広＆幅狭)各１本

5 フロントバルクヘッドの組立

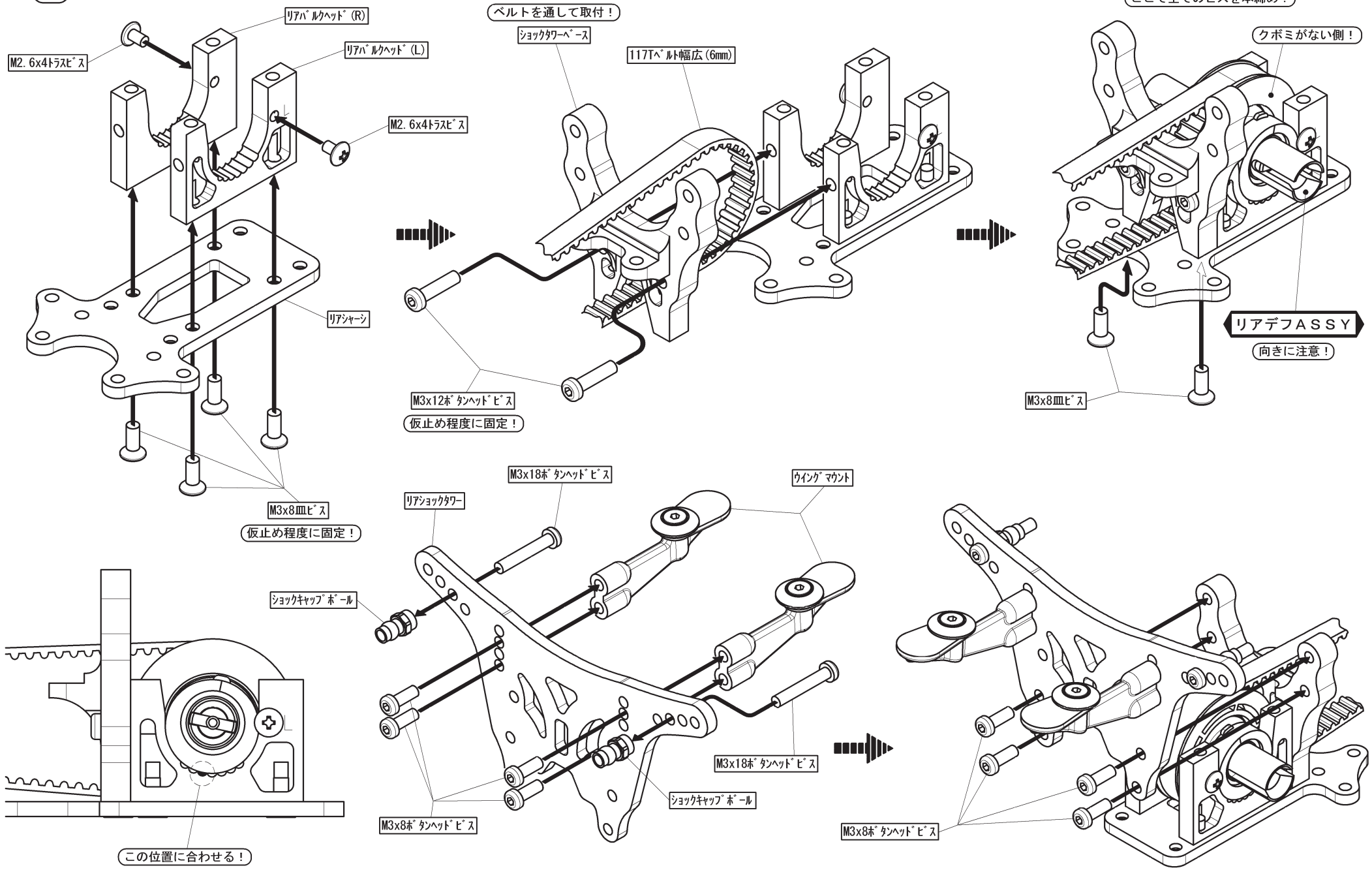


6 リアバルクヘッドの組立て

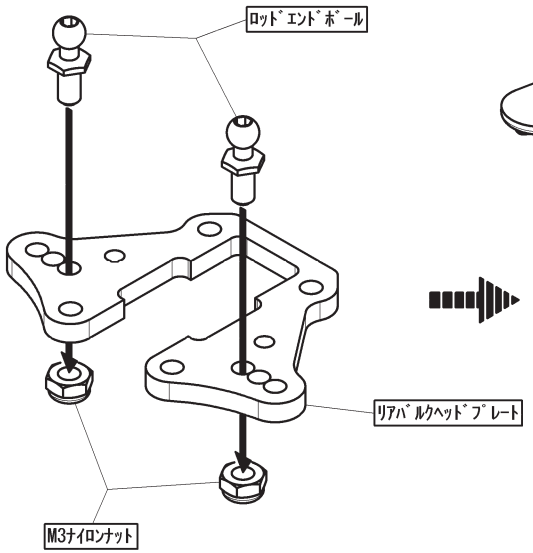


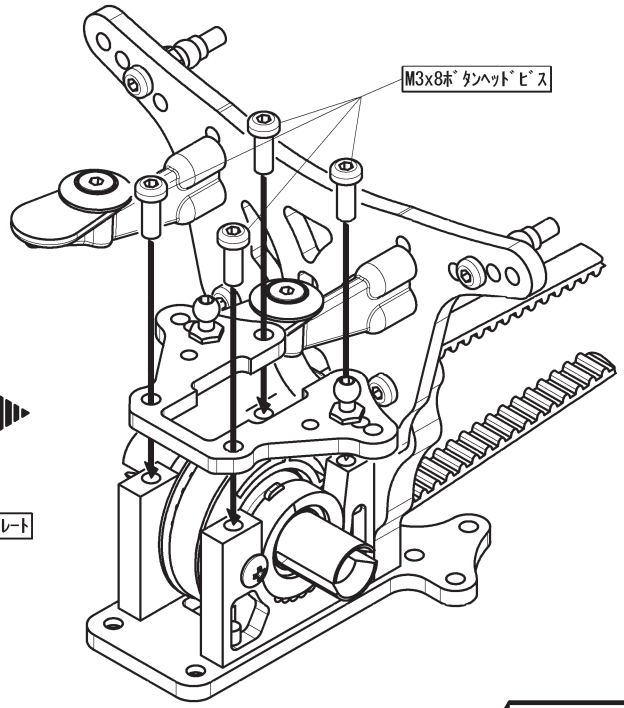
ウイングマウントは２ヶ作ります。

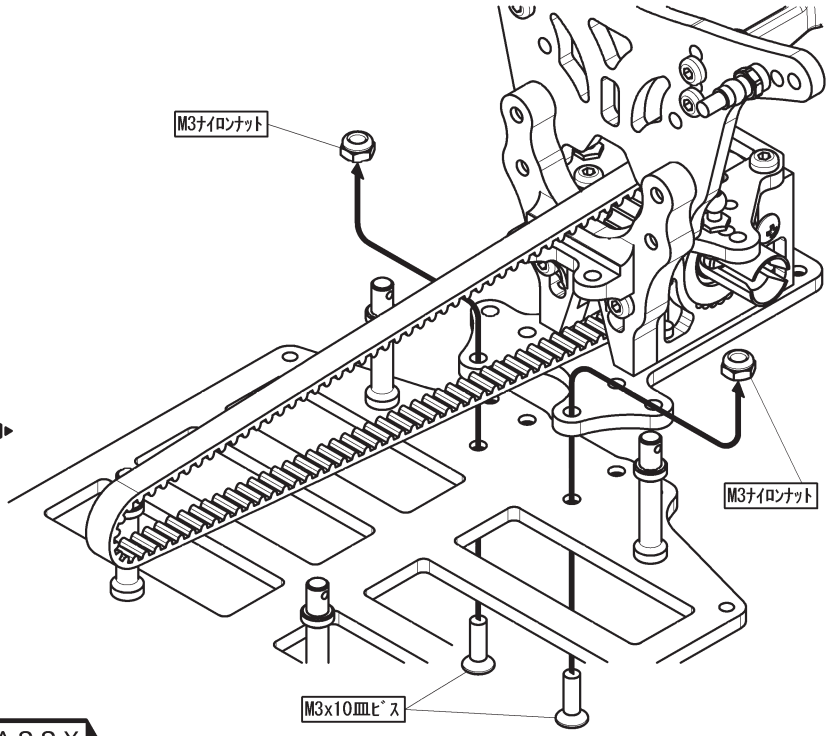
⑥ リアバルクヘッドの組立

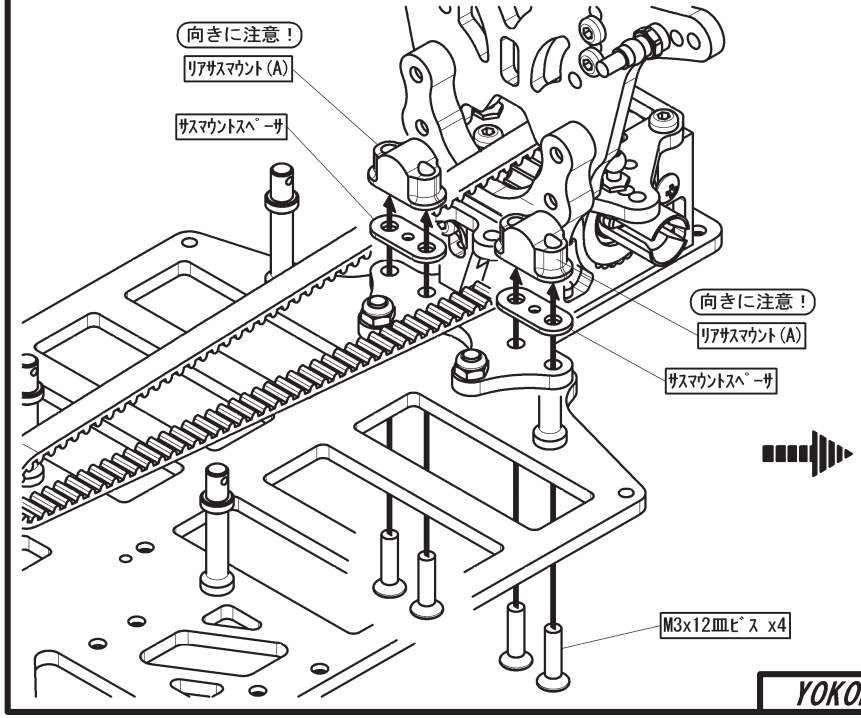


6 リアバルクヘッドの組立



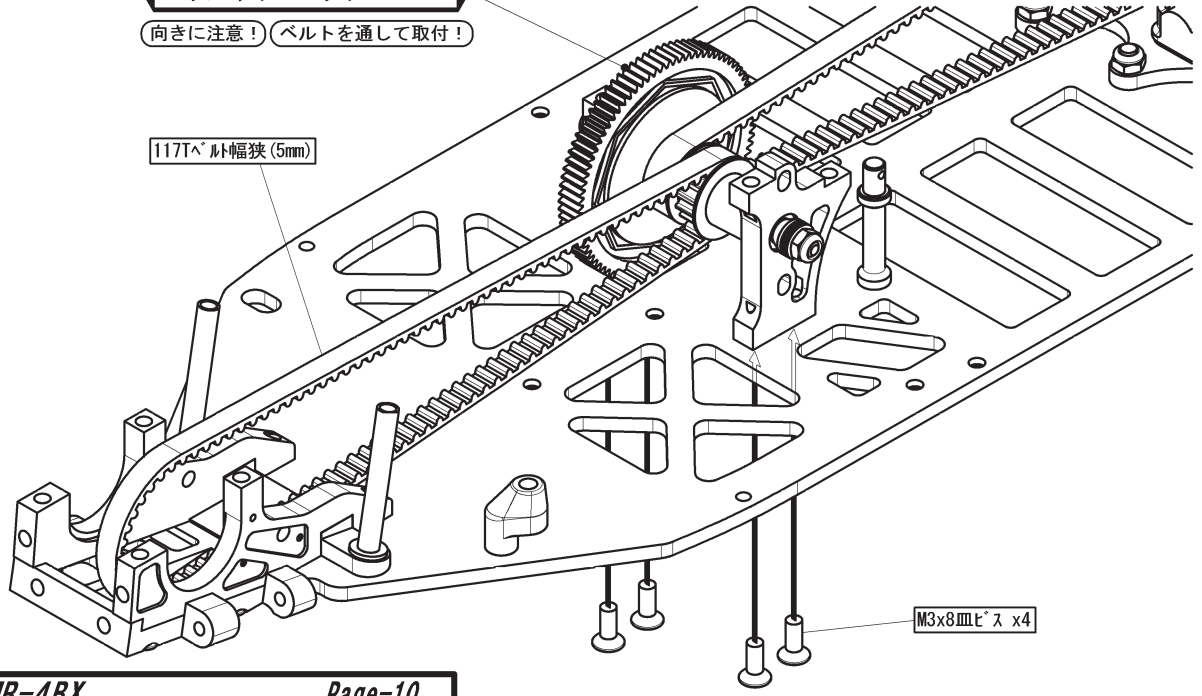






メインギヤユニットＡＳＳＹ

向きに注意！ ベルトを通して取付！



【 袋ー⑥ の内容 】

- --×2　M３×８皿ビス
- --×2　M３×８ ボタンヘッドビス
- --×2　サーボセーバー支柱
- --×2　ｻｰﾎﾞｾｰﾊﾞｰローレットナット
- --×2　ｻｰﾎﾞｾｰﾊﾞｰスプリング
- --×1　M３ナイロンナット
- --×2　ワッシャー
- --×3　ロッドエンドボール
- --×2　サーボセーバーカラー
- --×1　２０㎜ ターンバックル
- --×2　４２㎜ ターンバックル
- --×2　ボールエンドキャップ(Ｓ)
- --×4　ボールエンドキャップ(Ｌ)
- --×1　クランクプレート

A　B　C　D　※[B][D]は使用しません。

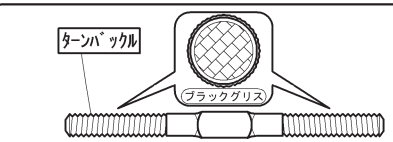
- A --×2　ｻｰﾎﾞｾｲﾊﾞｰプラパーツ[Ａ]
- C --×2　ｻｰﾎﾞｾｲﾊﾞｰプラパーツ[Ｃ]

- --×2　３×６フランジベアリング
- --×4　４×８ベアリング

7 サーボセーバーの組立

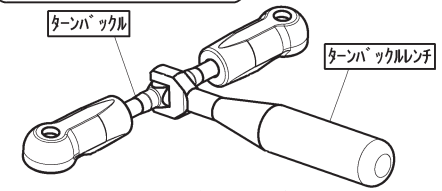
各タイロッドの組立て

・各ターンバックルの両側から(ﾎﾞｰﾙｴﾝﾄﾞ)をねじ込みロッドを組立てます。

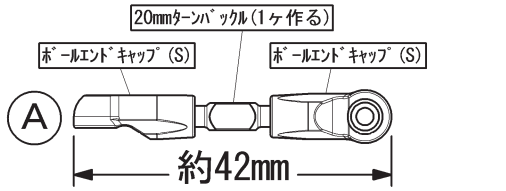


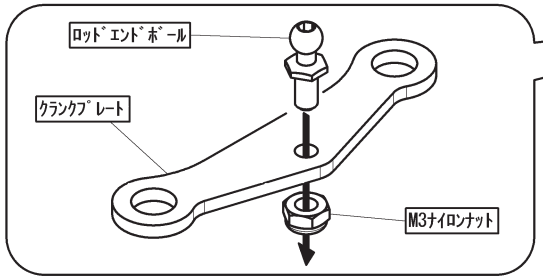
・(ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ)のネジ部には(ﾌﾞﾗｯｸｸﾞﾘｽ)を少量つけてから(ﾎﾞｰﾙｴﾝﾄﾞ)をねじ込んで下さい。(ネジ込が固い場合は戻す、ネジ込むを数回繰返し固さを調整して下さい。)

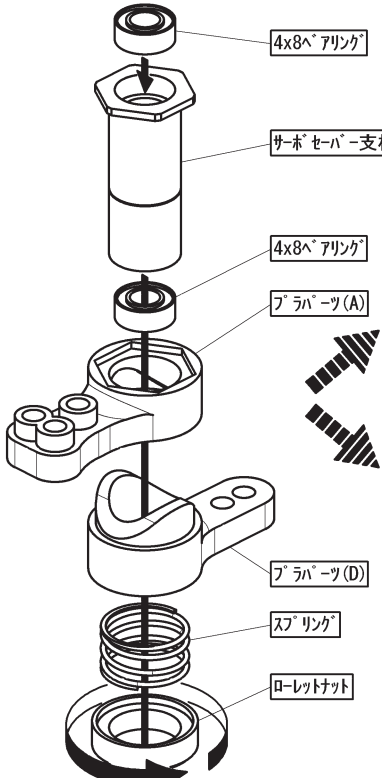
片側が逆ﾈｼﾞになっています。

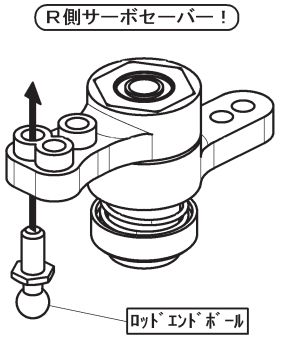


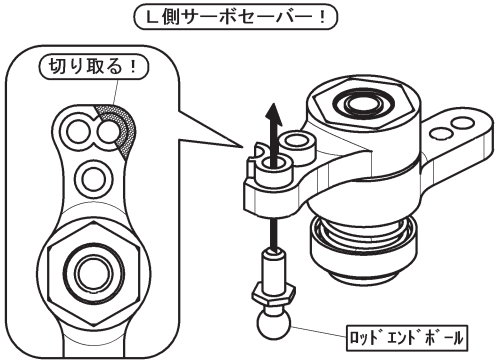
・袋(6-2)の中に(ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙﾚﾝﾁ)が入っています。ロッドの長さを調整する時などにご使用下さい。

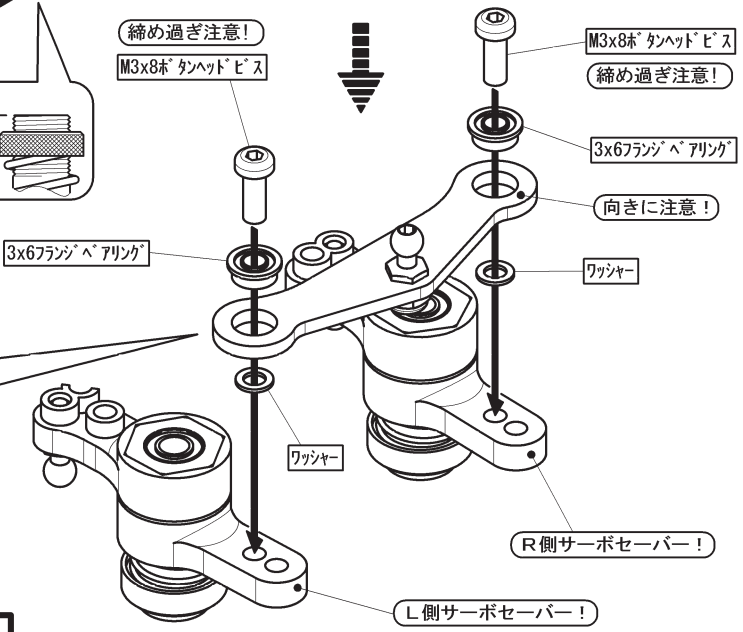




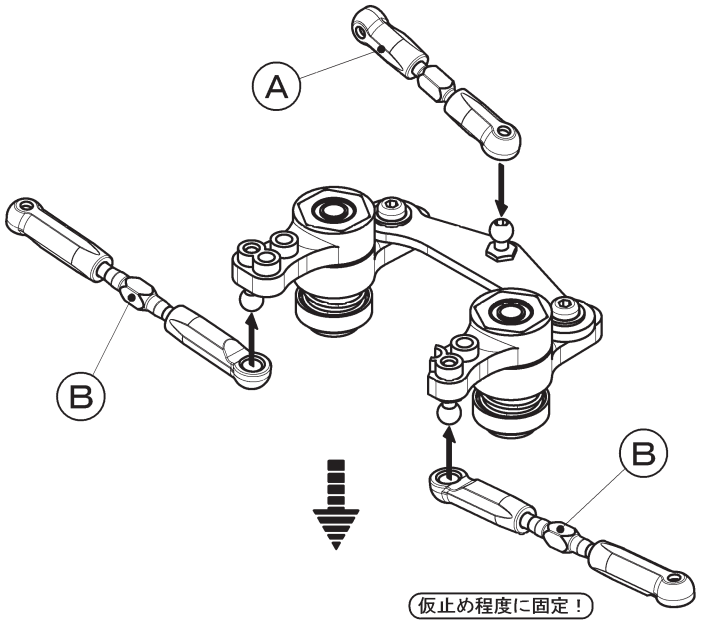


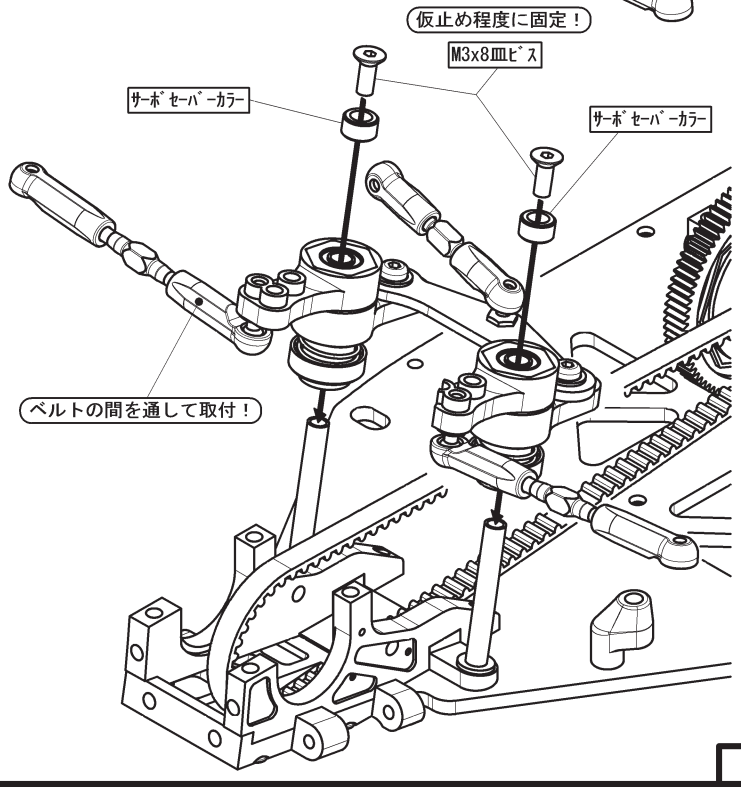




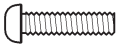


7 サーボセーバーの組立

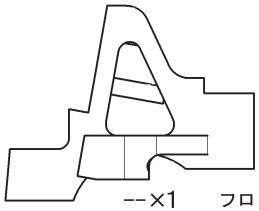




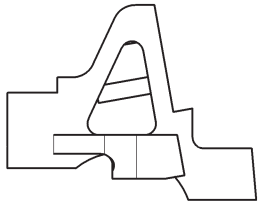
【 袋ー⑦ の内容 】



--×2　M３×１２ ボタンヘッドビス

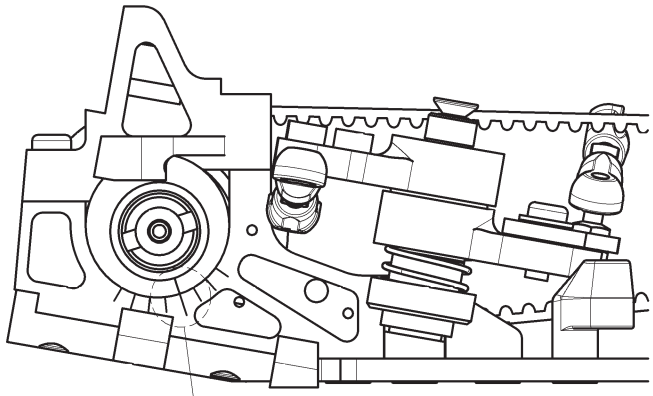


--×1　フロントバルヘッドキャップ(Ｌ)

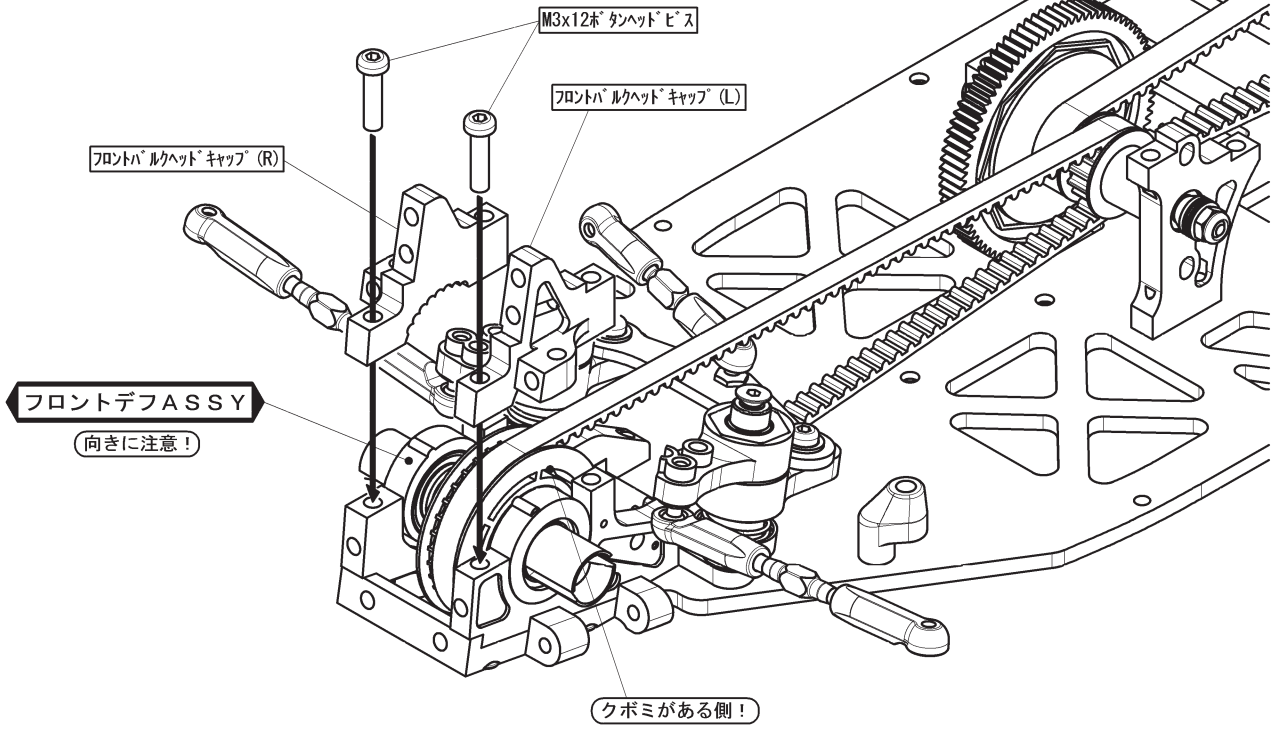


--×1　フロントバルヘッドキャップ(Ｒ)

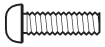
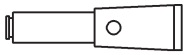
8 フロントデフの取付



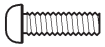
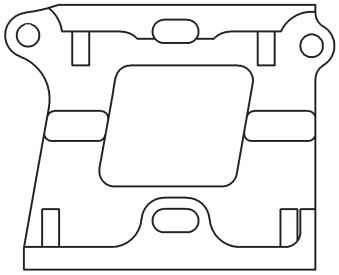
この位置に合わせる！



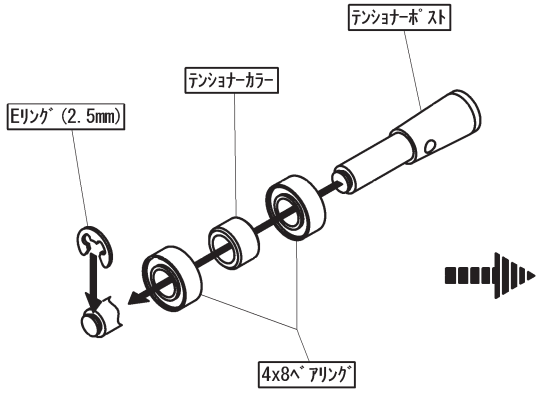
【 袋ー⑧ の内容 】

	--×1	M３×１０ ボタンヘッドビス
	--×1	２.５mm Ｅリング
	--×1	テンショナーカラー
	--×1	テンショナーポスト
	--×2	４×８ベアリング

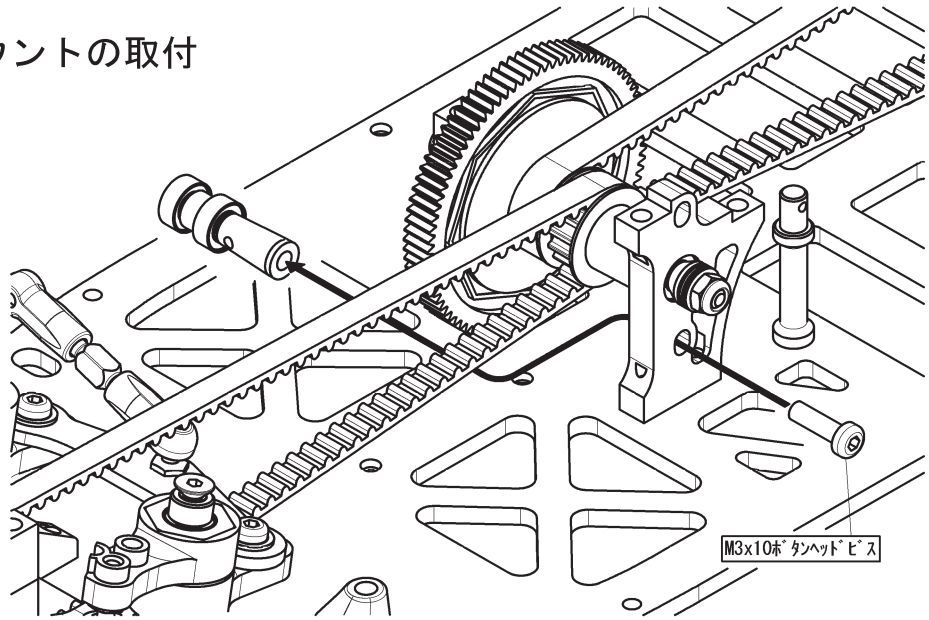
【 袋ー⑨ の内容 】

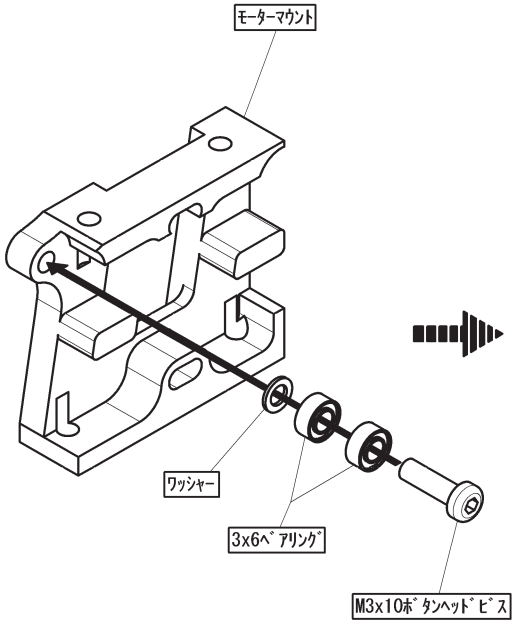
	--×2	M３×８皿ビス
	--×1	M３×１０ ボタンヘッドビス
	--×1	ワッシャー
	--×1	モーターマウント
	--×2	３×６ベアリング

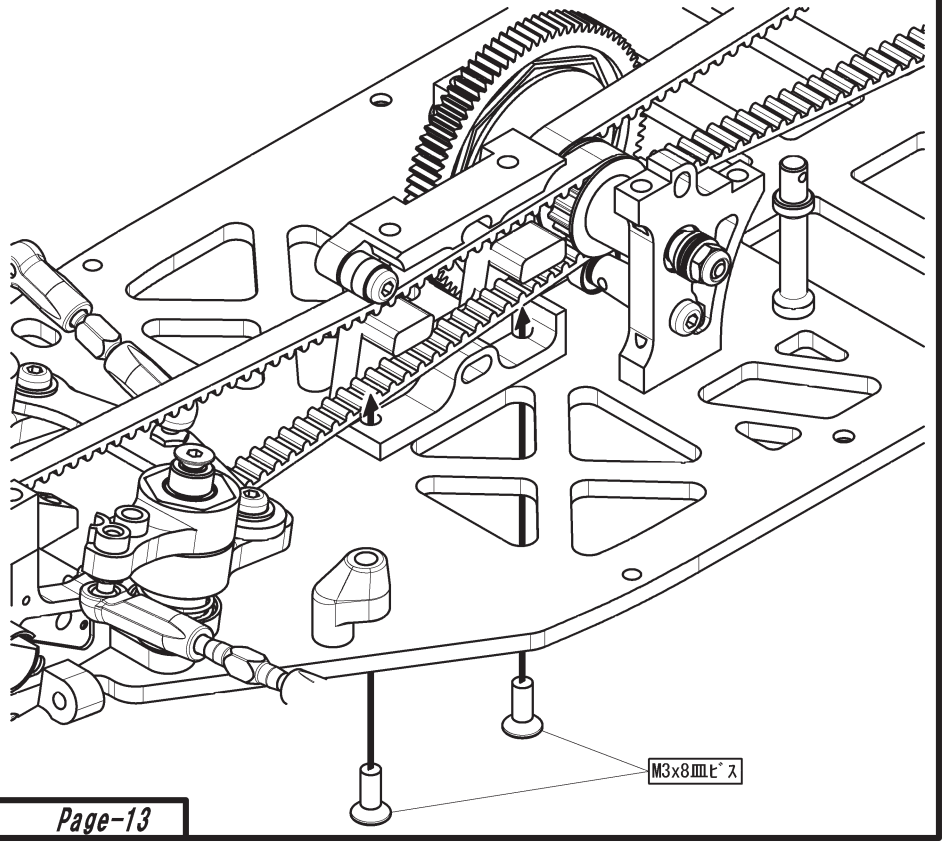
⑨ テンショナー、モーターマウントの取付



注意！ーテンショナー取付時はベルトを押さえすぎない様、注意して下さい。



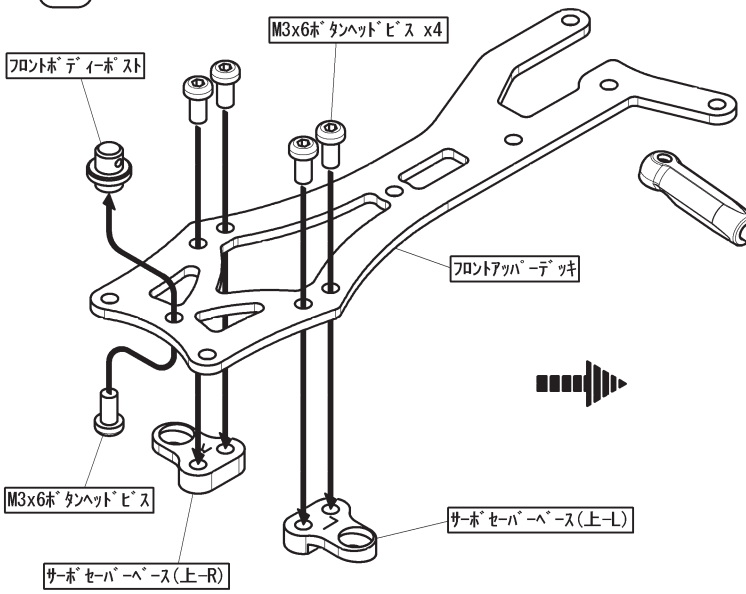


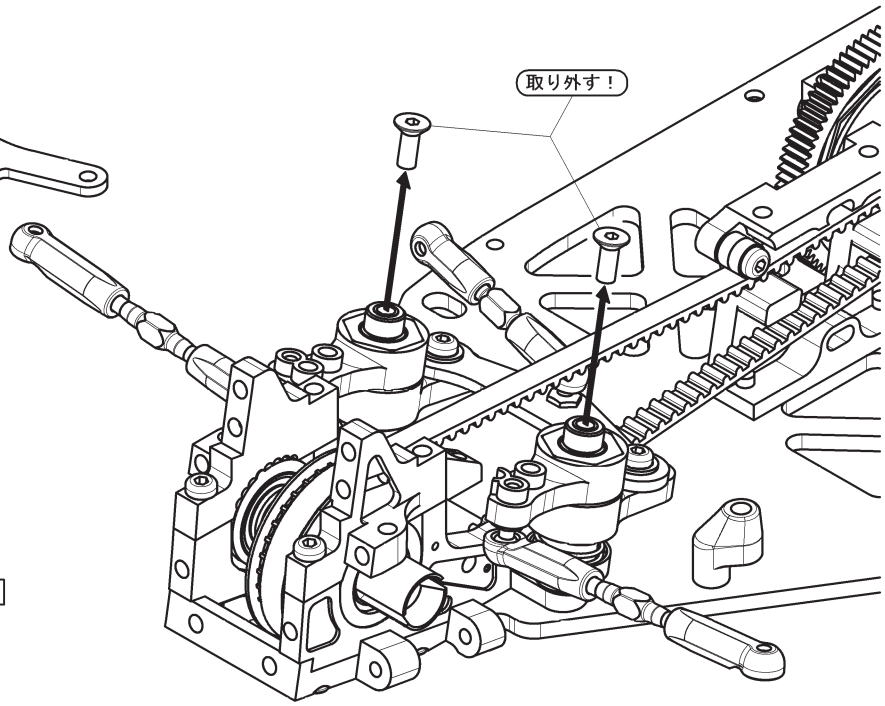


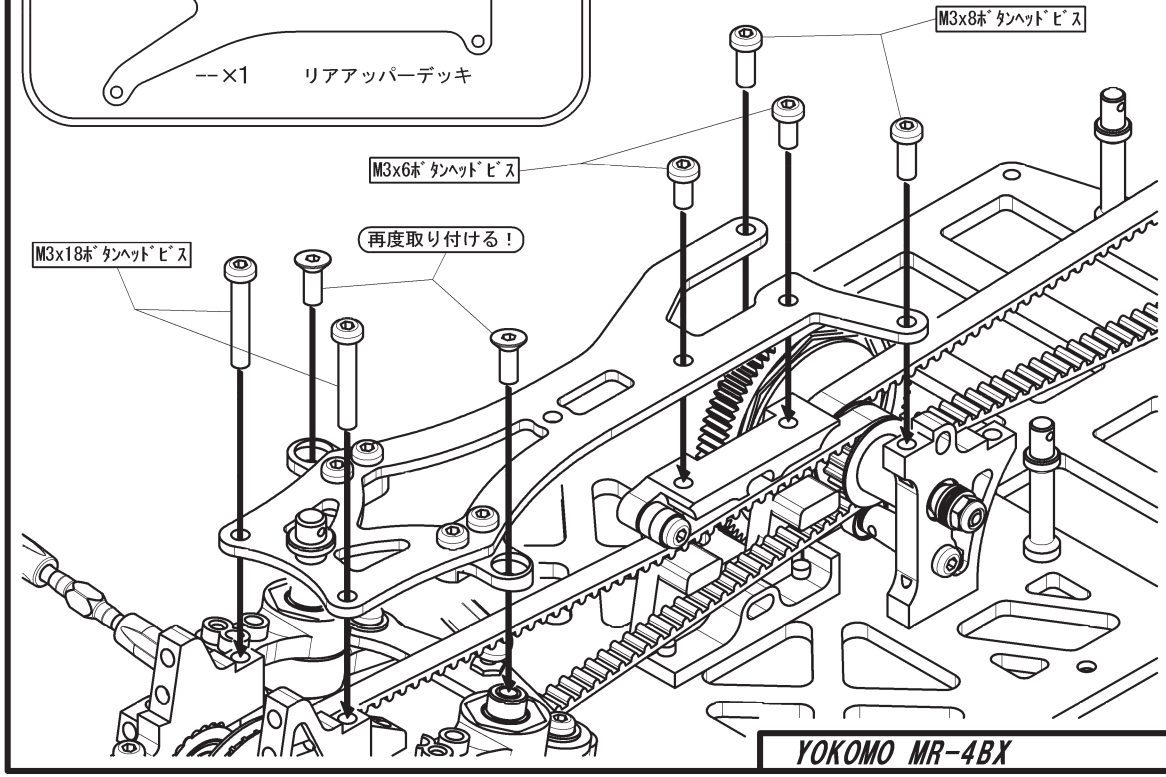
【 袋ー⑩ の内容 】

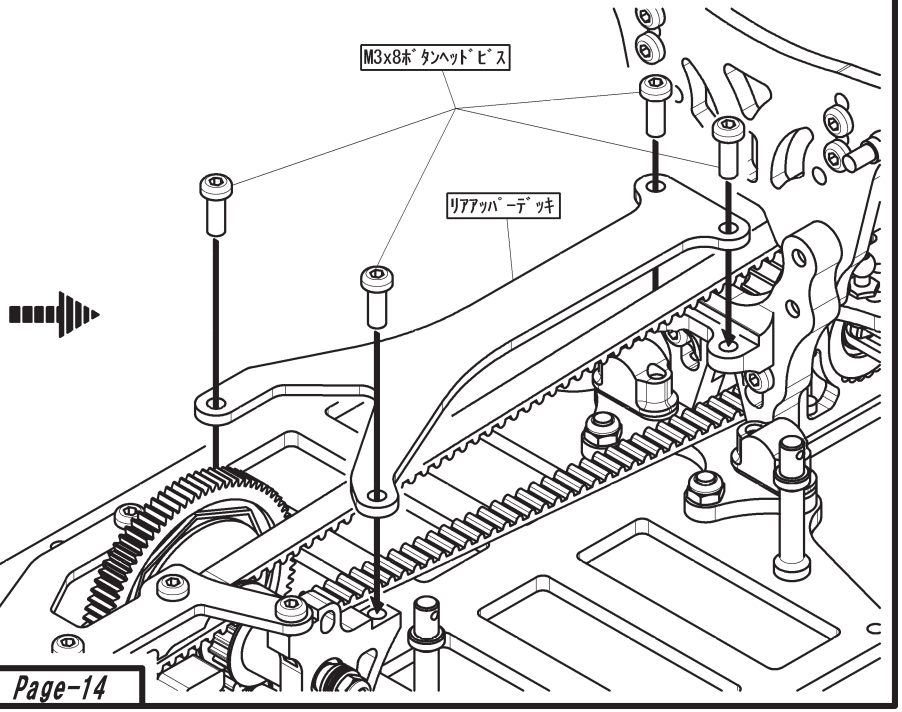
- --×7　M３×６ ボタンヘッドビス
- --×6　M３×８ ボタンヘッドビス
- --×2　M３×１８ ボタンヘッドビス
- --×1　フロントボディーポスト
- --×1　サーボセーバーベース(上-Ｌ)
- --×1　サーボセーバーベース(上-Ｒ)
- --×1　フロントアッパーデッキ
- --×1　リアアッパーデッキ

10 アッパーデッキの取付

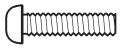
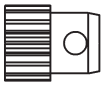
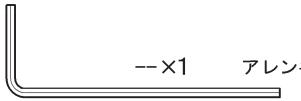




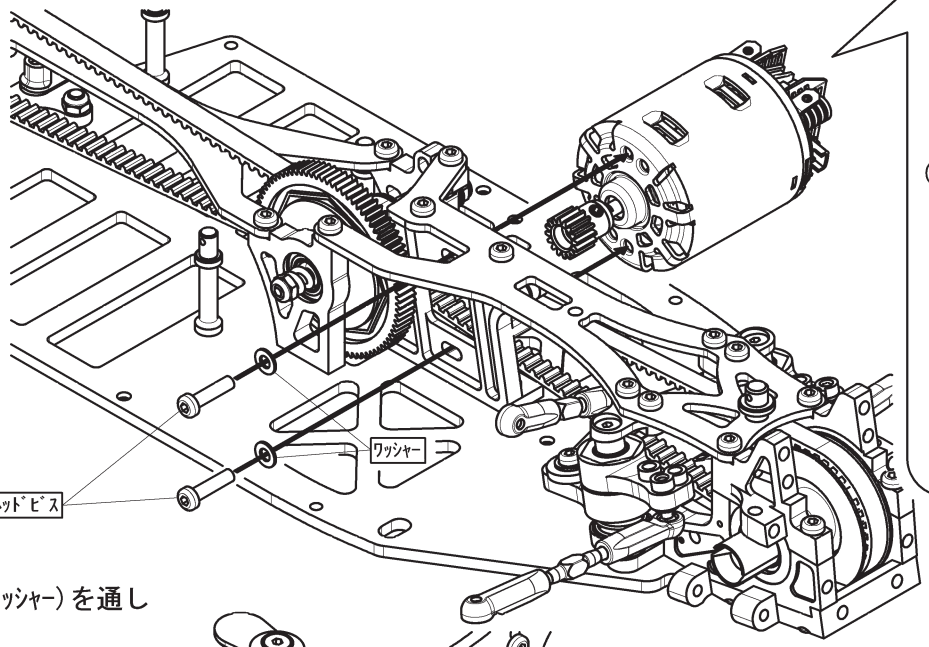




【 袋ー⑪ の内容 】

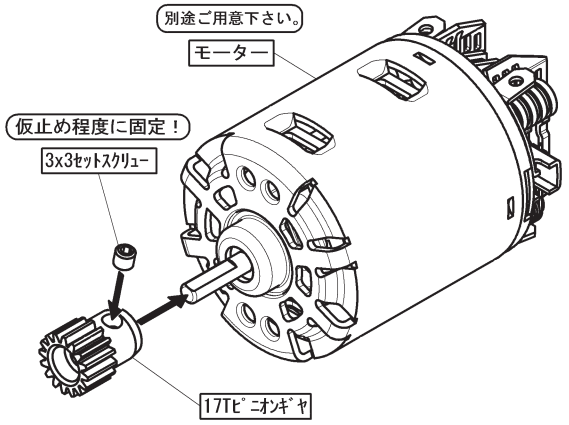
	--×2	M３×１２ ボタンヘッドビス
	--×1	M３×３ セットスクリュー
	--×2	ワッシャー
	--×1	１７Ｔ ピニオンギヤ
	--×1	アレンキー(１.５㎜)

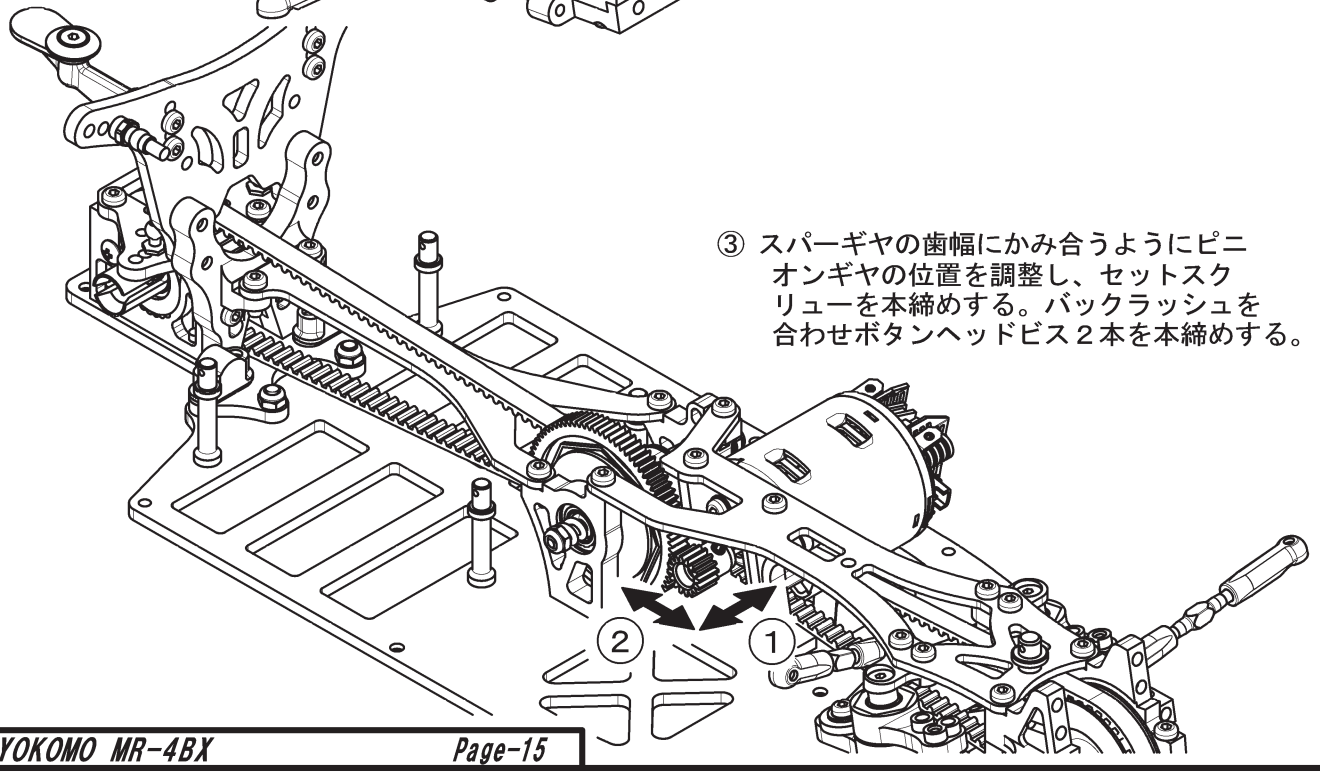
11 モーターの取付



② (M3x12ﾎﾞﾀﾝﾍｯﾄﾞﾋﾞｽ)に(ﾜｯｼｬｰ)を通し
モーターを仮止めする。

① (17Tピニオン)に(M3x3 ｾｯﾄｽｸﾘｭｰ)をねじ込み
モーターの"D"カット面に合わせてピニオン
を仮止めする。





③ スパーギヤの歯幅にかみ合うようにピニ
オンギヤの位置を調整し、セットスク
リューを本締めする。バックラッシュを
合わせボタンヘッドビス２本を本締めする。

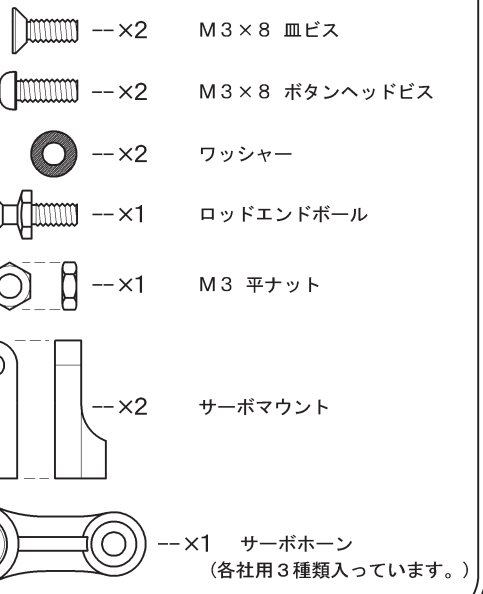
注意！①キットには、モーターは含まれておりませんので、別途
ご用意下さい。

②ピニオンの取付けは、モーターシャフトの”Dカット”
されている部分に、セットスクリューが当たる様に
しっかりと締め込んで下さい。

③バックラッシュは少し隙間が出来る程度に調整して下さい。
（調整不足は、ノイズ及びギヤ破損の原因になります。）

④連続走行はモーターに必要以上の負荷を掛けるだけでなく
寿命も短くなりますので、完全に冷えた事を確認してから
走行をさせて下さい。

【 袋ー⑫ の内容 】



--×2　M３×８ 皿ビス

--×2　M３×８ ボタンヘッドビス

--×2　ワッシャー

--×1　ロッドエンドボール

--×1　M３ 平ナット

--×2　サーボマウント

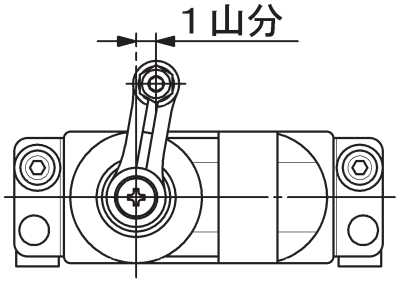
--×1　サーボホーン
（各社用３種類入っています。）

12 サーボの取付

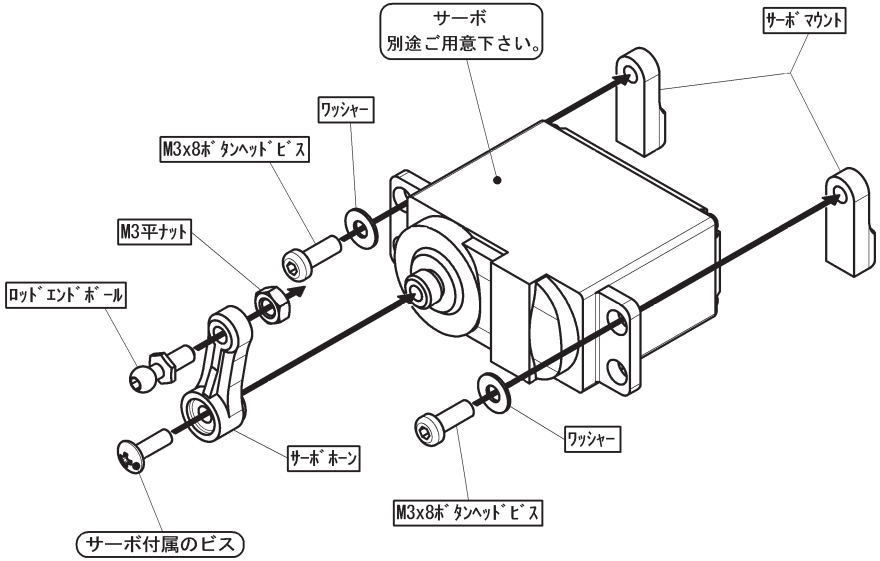


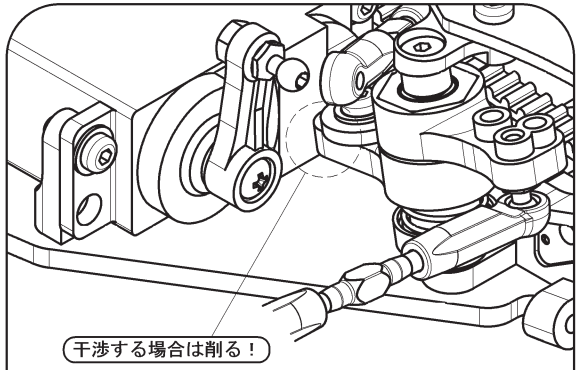
刻印	メーカー
F	フタバ
H	ハイテック
ＪＫＳ	ＪＲ, ＫＯ, サンワ

付属のサーボホーンには刻印が入っています。
ご使用になるメーカーに合わせてお選び下さい。

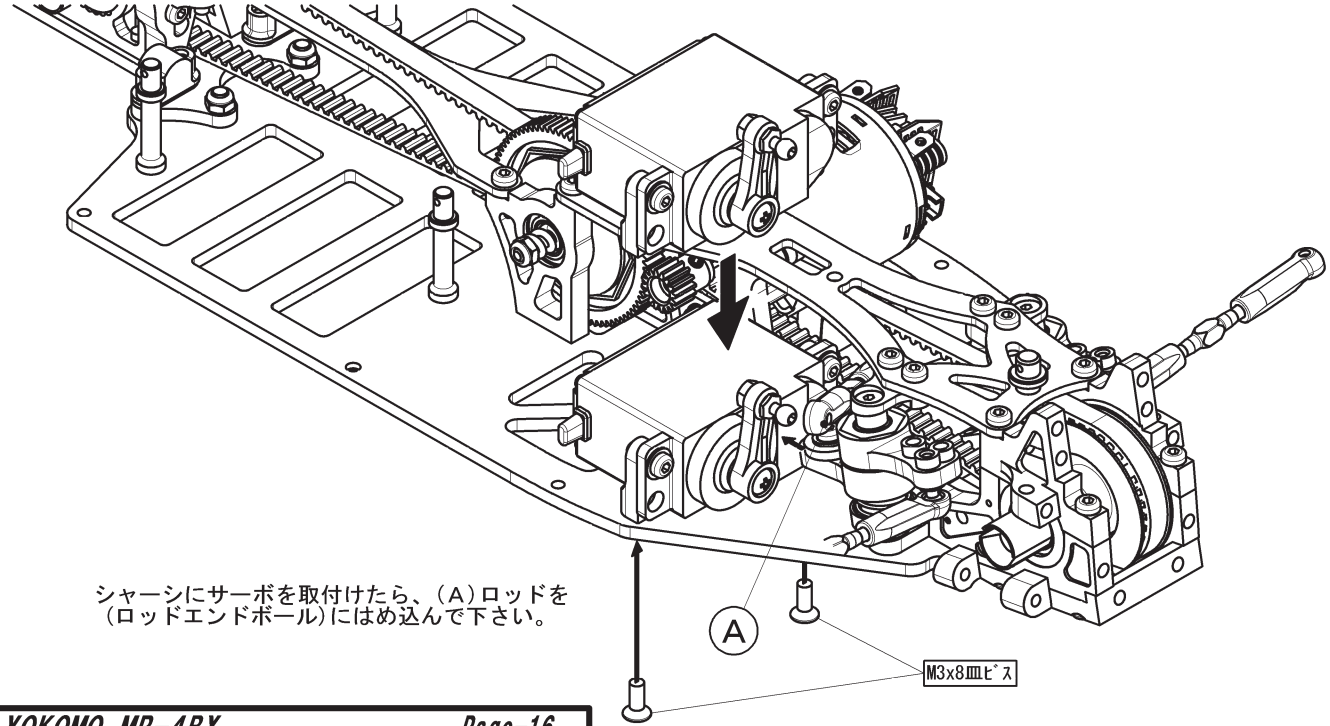


サーボのニュートラルを出した後、イラストのように
サーボホーンを１山分ずらして取付けて下さい。





サーボホーンとサーボセーバーが干渉する場合は
サーボセーバー側を削って下さい。



シャーシにサーボを取付けたら、（A）ロッドを
（ロッドエンドボール）にはめ込んで下さい。

注意！①（サーボホーン）を取付ける前に必ず、サーボのニュートラルを出して下さい。
（詳しくはプロポセットの説明書をご覧下さい。）

②キット付属の（サーボホーン）は3種類用意されています。
必ずご使用になるサーボ（メーカー）に合ったサーボホーンをお使い下さい。
（形が合わないサーボホーンを使うとサーボに無理な力が掛かり、故障の原因になります。）

【 袋ー⑬ の内容 】

--×6 M３×８ ボタンヘッドビス

--×2 M３×１８ ボタンヘッドビス

--×2 M３ナイロンナット

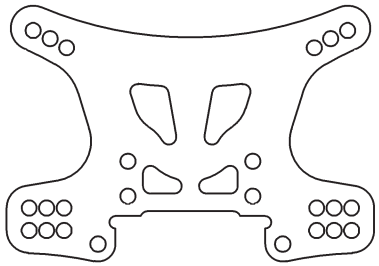
--×2 ロッドエンドボール(Ｌ)

--×2 ショックキャップボール

--×2 ４２㎜ ターンバックル

--×2 ５２㎜ ターンバックル

--×8 ボールエンドキャップ(Ｌ)

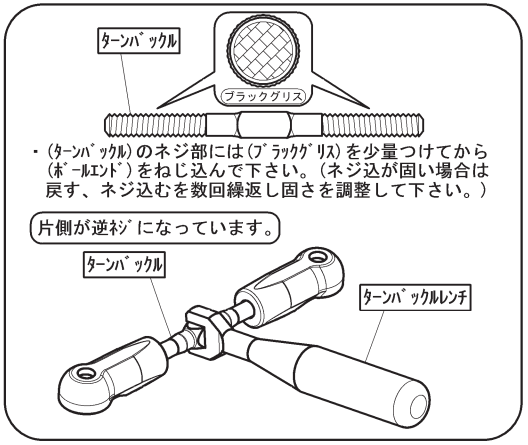


--×1 フロントショックタワー

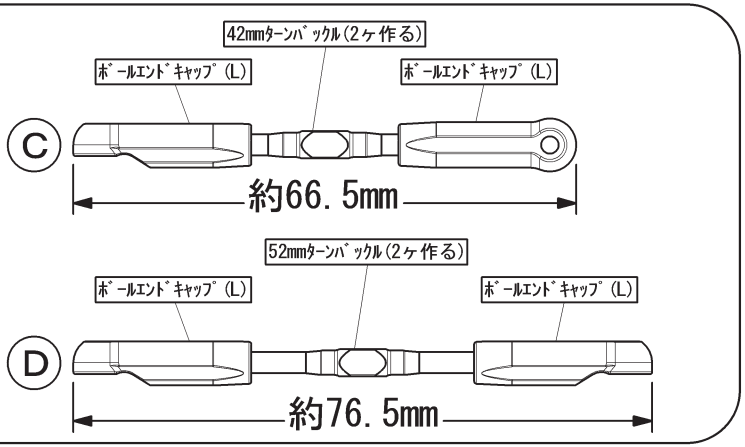
13 前後アッパーアームの組立

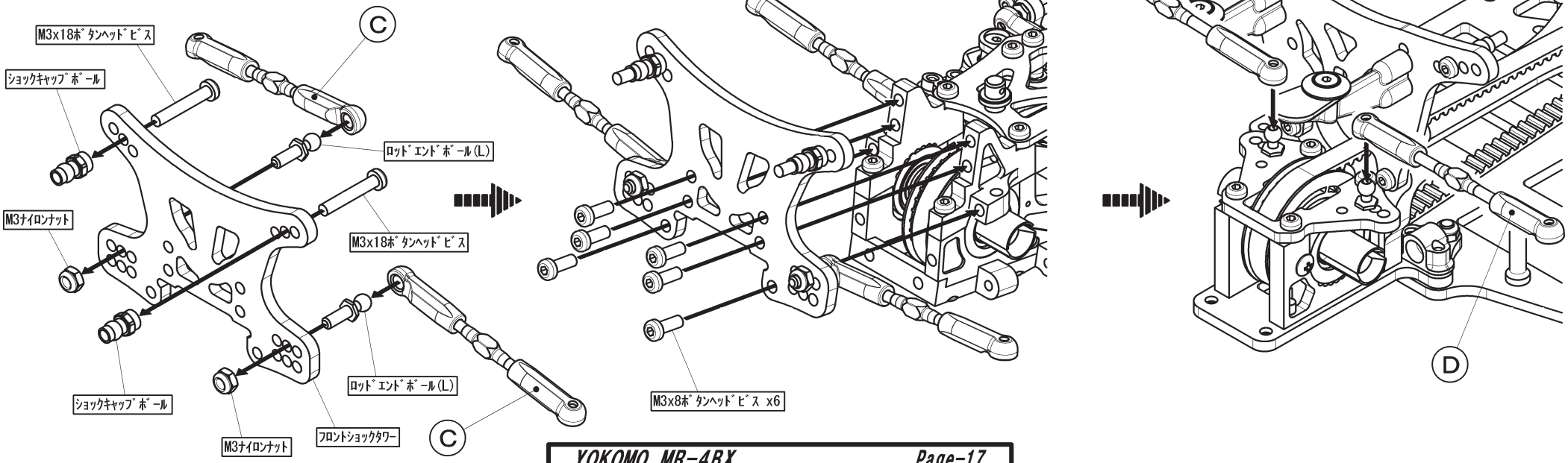
各タイロッドの組立て

・各ターンバックルの両側から(ﾎﾞｰﾙｴﾝﾄﾞ)をねじ込みロッドを組立てます。
(ボールエンドキャップの向きは取付時に調整して下さい。)

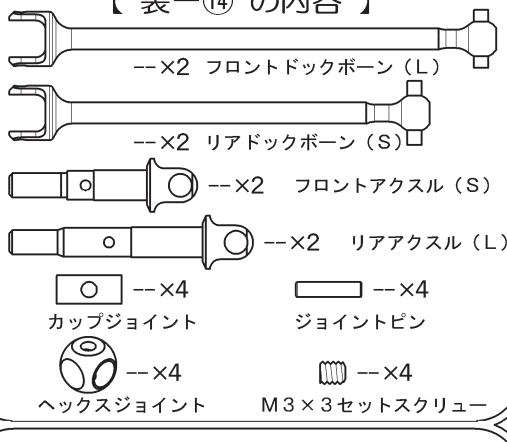


・(ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ)のネジ部には(ﾌﾞﾗｯｸｸﾞﾘｽ)を少量つけてから(ﾎﾞｰﾙｴﾝﾄﾞ)をねじ込んで下さい。(ネジ込が固い場合は戻す、ネジ込むを数回繰返し固さを調整して下さい。)



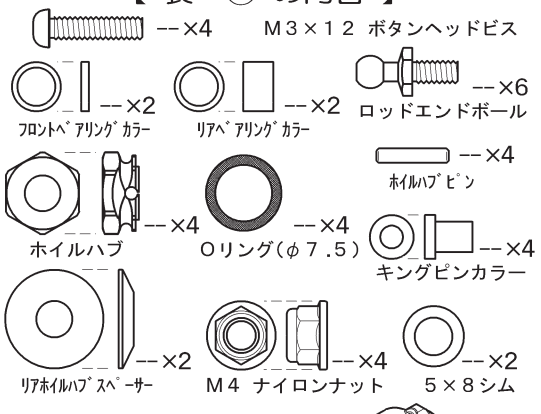


【 袋ー⑭ の内容 】



--×2 フロントドックボーン（L）
--×2 リアドックボーン（S）
--×2 フロントアクスル（S）
--×2 リアアクスル（L）
--×4 カップジョイント
--×4 ジョイントピン
--×4 ヘックスジョイント
--×4 M３×３セットスクリュー

【 袋ー⑮ の内容 】



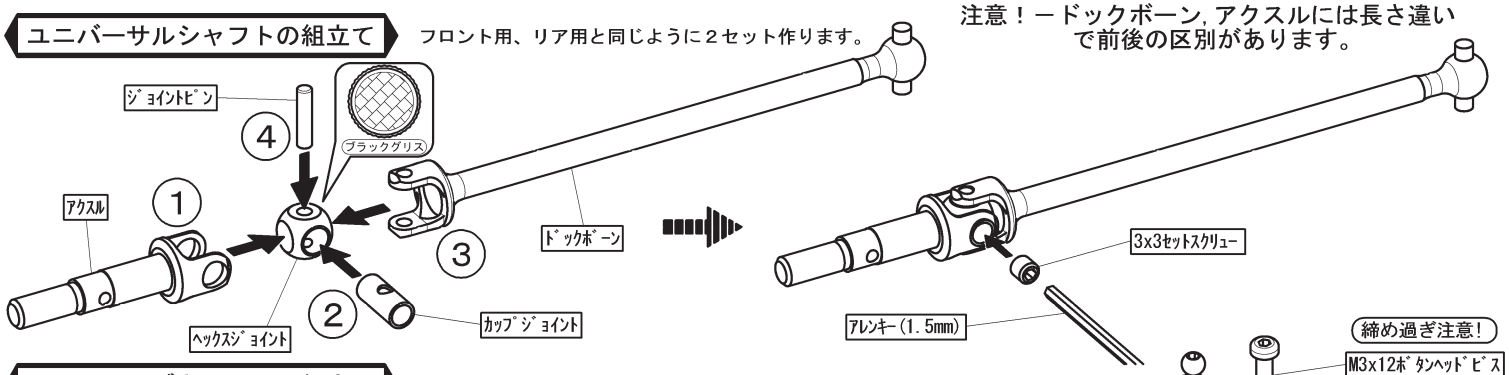
--×4 M３×１２ ボタンヘッドビス
--×2 フロントベアリングカラー
--×2 リアベアリングカラー
--×6 ロッドエンドボール
--×4 ホイルハブピン
--×4 ホイルハブ
--×4 Oリング（φ７.５）
--×4 キングピンカラー
--×2 リアホイルハブスペーサー
--×4 M４ ナイロンナット
--×2 ５×８シム
--各1ヶ L＆Rステアリングブロック
--各1ヶ L＆Rフロントハブキャリア
--各1ヶ L＆Rリアハブキャリア（1°）
--×8 ５×１０ベアリング

14 フロント＆リアハブキャリアの組立

ユニバーサルシャフトの組立て

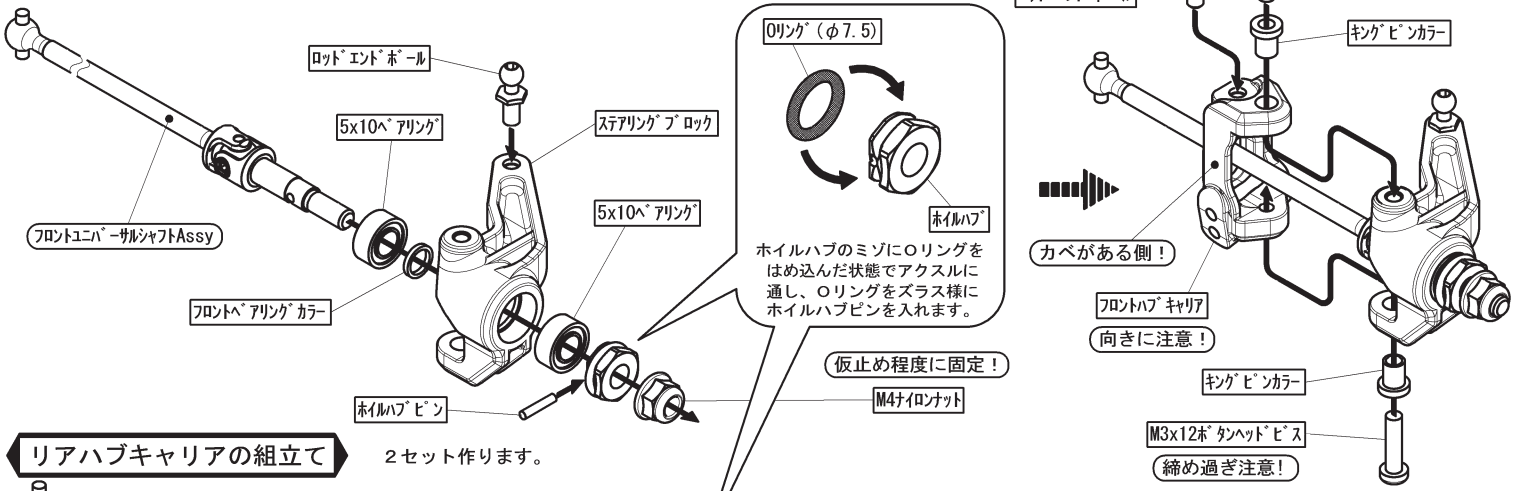
フロント用、リア用と同じように２セット作ります。

注意！ードックボーン，アクスルには長さ違いで前後の区別があります。



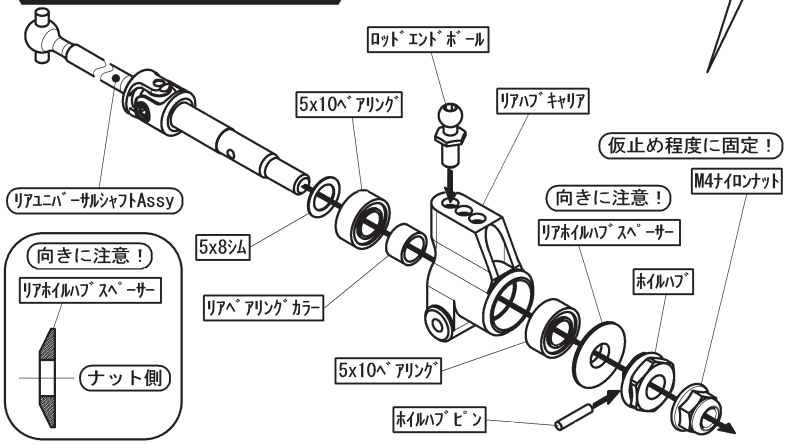
フロントハブキャリアの組立て

２セット作ります。（ステアリングブロック、ハブキャリアには左右あり）

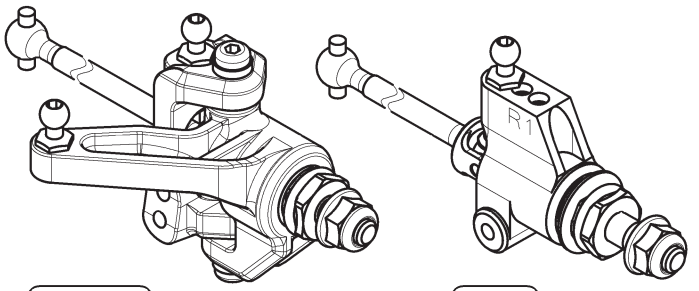


リアハブキャリアの組立て

２セット作ります。



【 反対側も対称に組立てます。】



【 袋ー⑯ の内容 】


--×6　M２.６x５タッピングビス

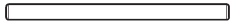

--×2　M３×８ 皿ビス

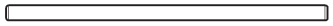

--×2　M３×８ ボタンヘッドビス


--×6　プラワッシャー

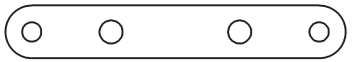

--×2　サスアームスペーサー

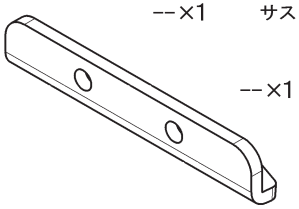

--×4　サスマウントボール


--×4　アウターサスアームピン

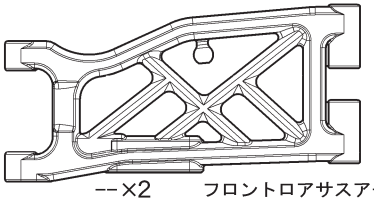

--×2　フロントインナーサスアームピン

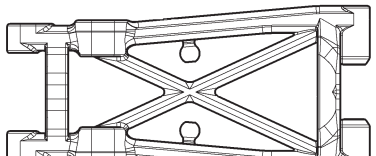

--×2　リアインナーサスアームピン


--×1　サスブレース


--×1　バンパー


--×1　リアサスマウント(B)(3°)

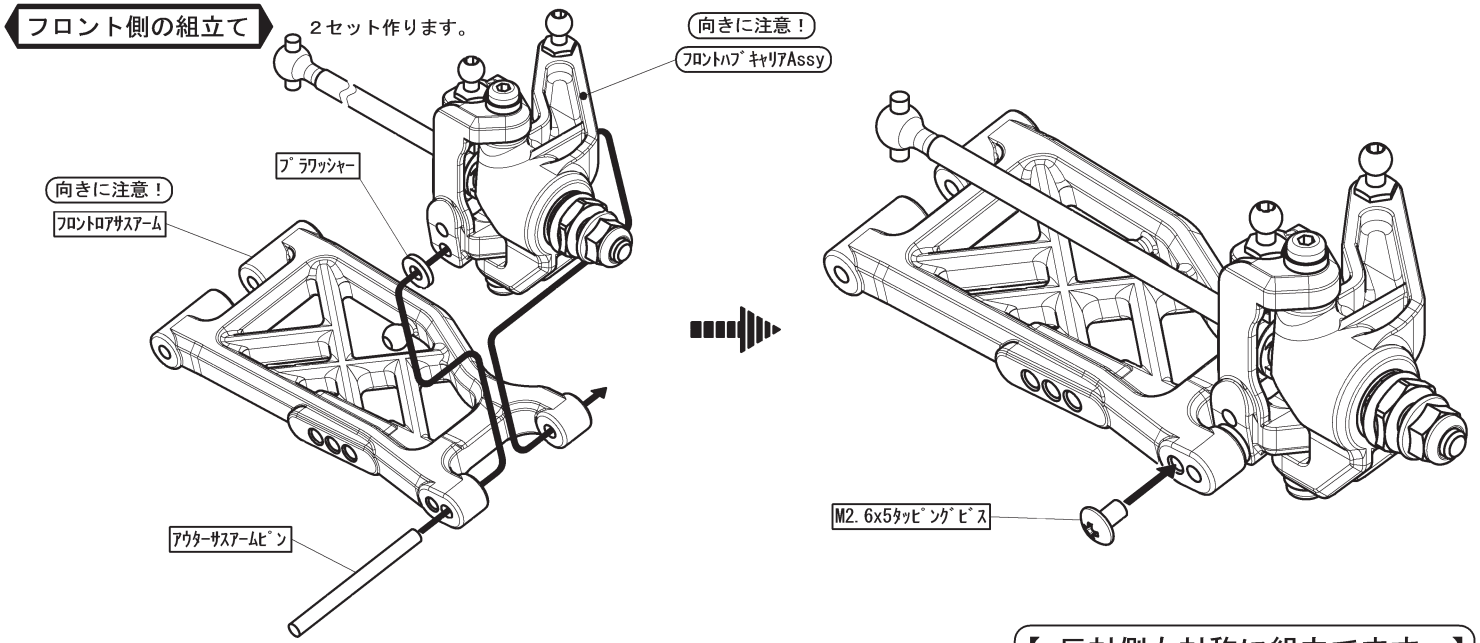

--×2　フロントロアサスアーム


--×2　リアロアサスアーム

15 フロント＆リアロアサスアームの組立

フロント側の組立て

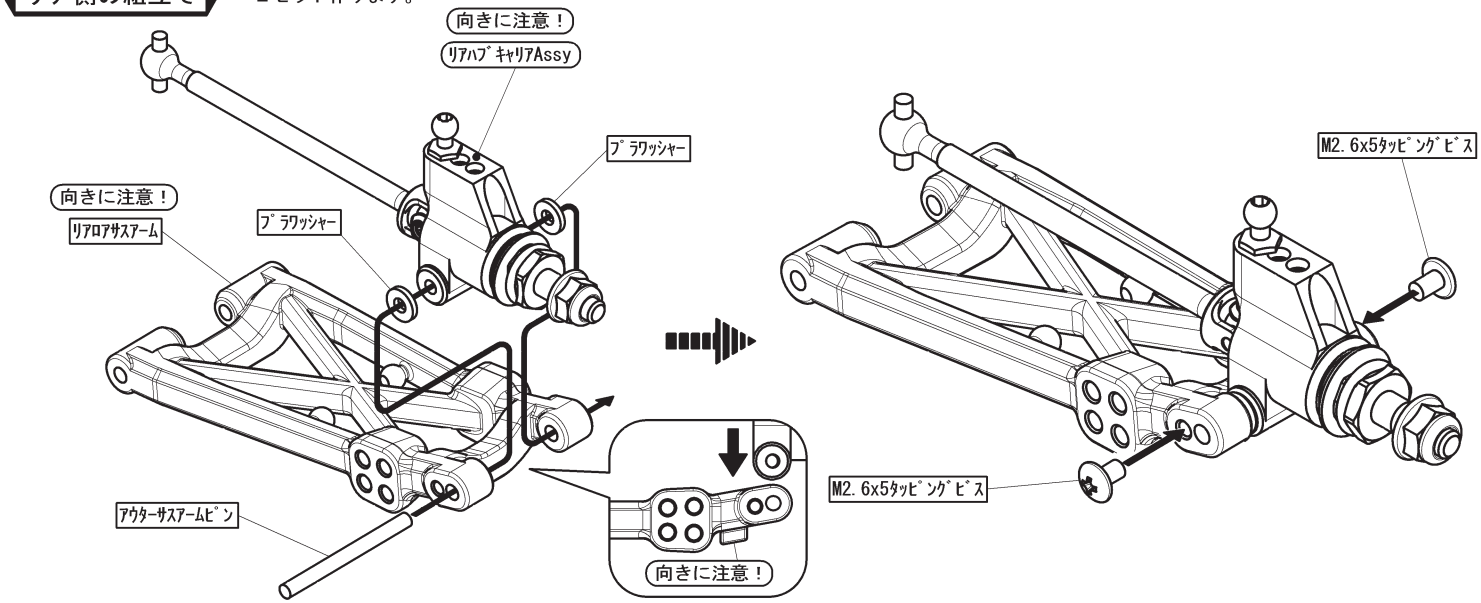
２セット作ります。



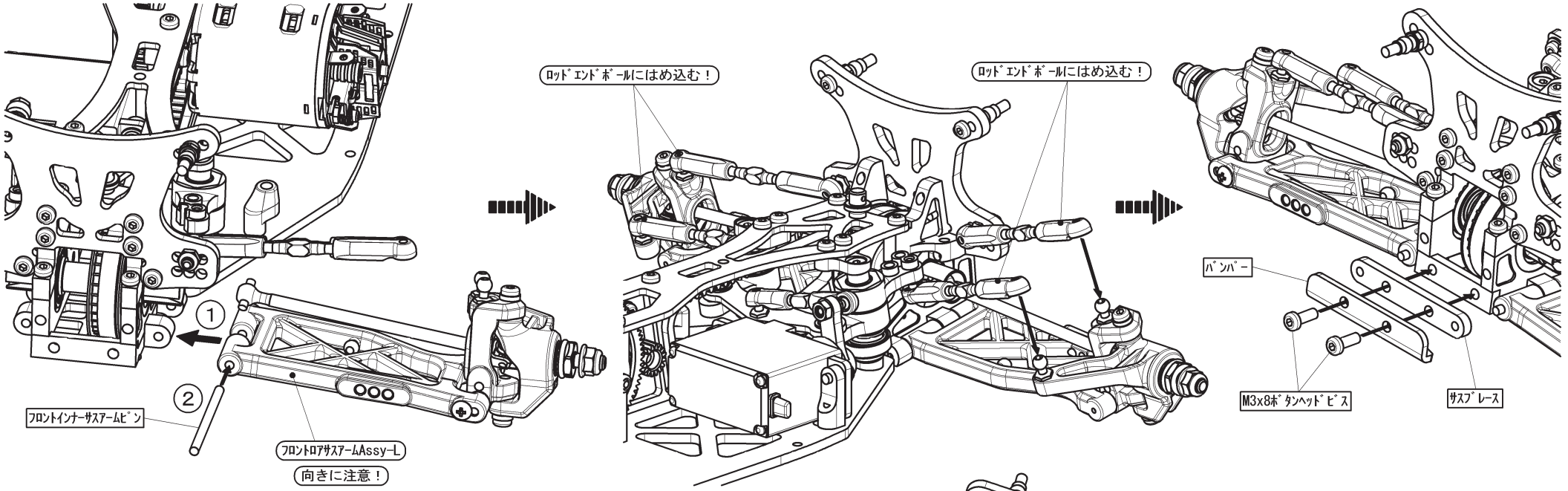
【 反対側も対称に組立てます。】

リア側の組立て

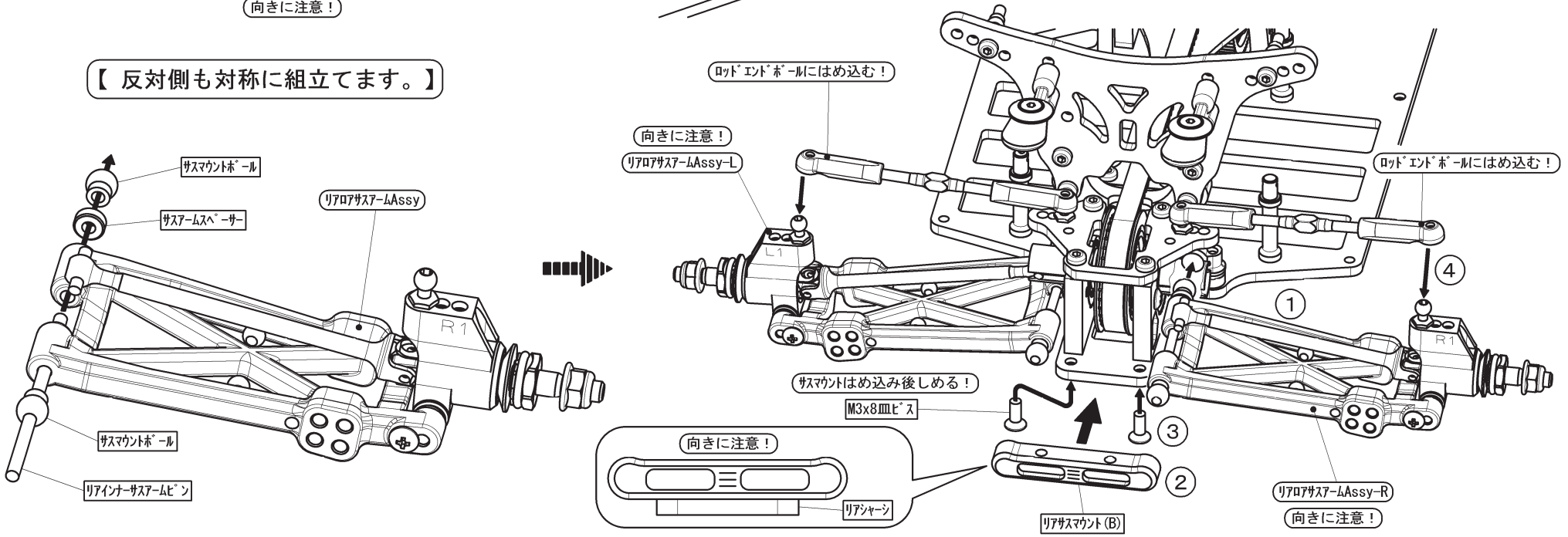
２セット作ります。



16 フロント＆リアロアサスアームの取付



【 反対側も対称に組立てます。】

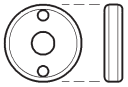


【 袋ー⑰ の内容 】
[このページの使用パーツ]


--×4　ダンパーカラーA（白）


--×4　ダンパーカラーB（白）


--×4　ダンパーカラーC（黒）


--×2　フロントピストン（白）
--×2　リアピストン（黒）


--×8　Oリング（透明）


--×4　Oリング（φ９）

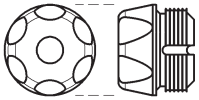

--×4　Oリング（φ１０）

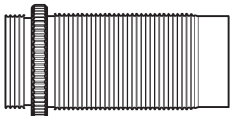

--×4　Cリング

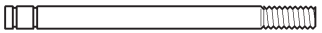

--×8　Eリング（２mm）

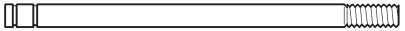

--×10　プラワッシャー

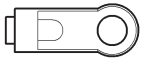

--×4　エンドボール


--×4　シールドキャップ


--×2　ﾌﾛﾝﾄｼｮｯｸｼﾘﾝﾀﾞｰ
--×2　ﾘｱｼｮｯｸｼﾘﾝﾀﾞｰ


--×2　フロントショックシャフト

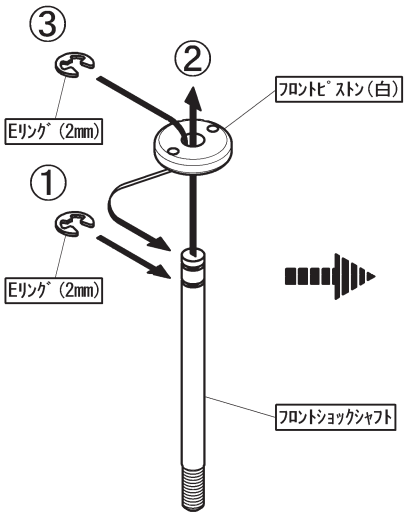

--×2　リアショックシャフト

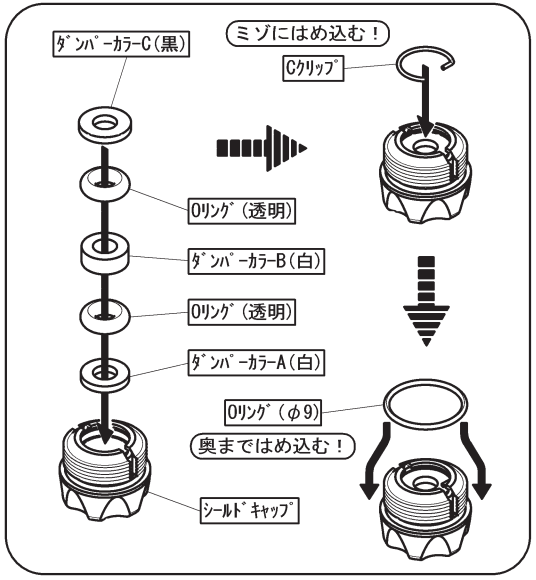

--×4　ダンパーエンド（ロング）

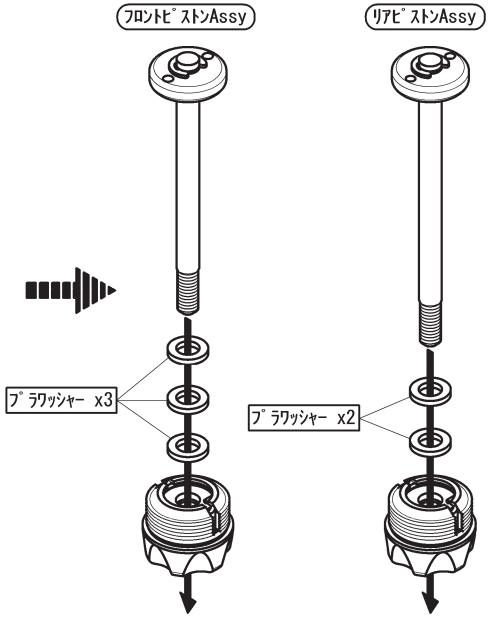

短い方は使用しません。

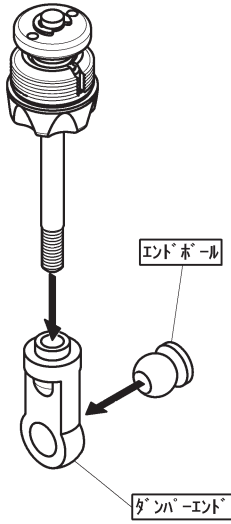
⑰ 前後ショックの組立（本体編-各２本作ります。）

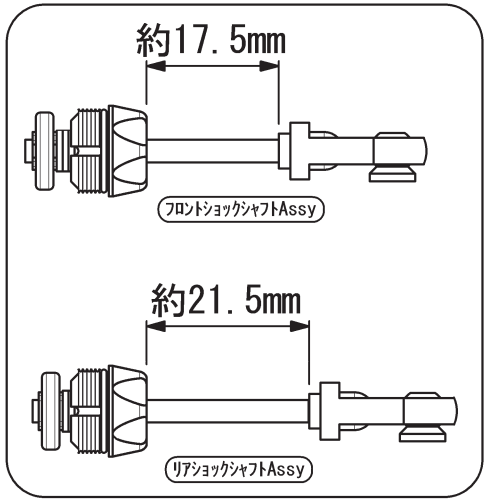
イラストはフロント用を示していますが
リアも同様に組立を行って下さい。

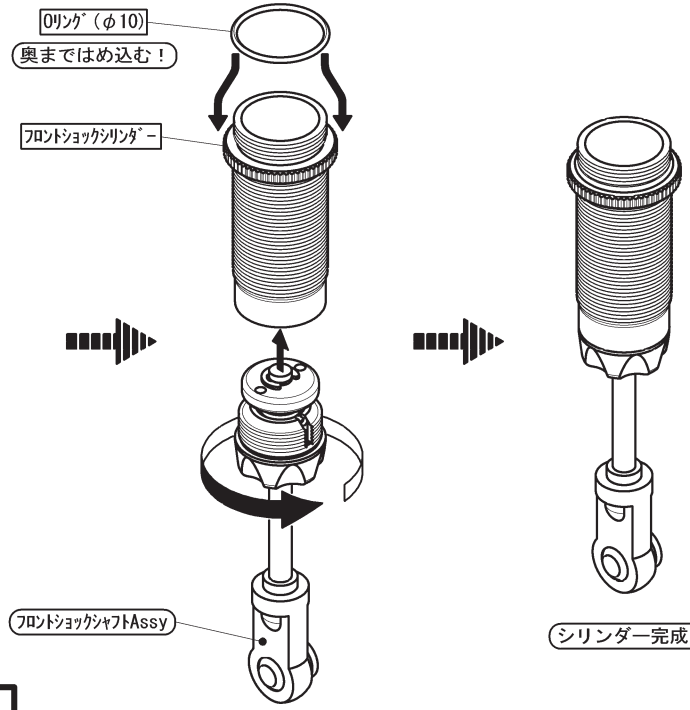




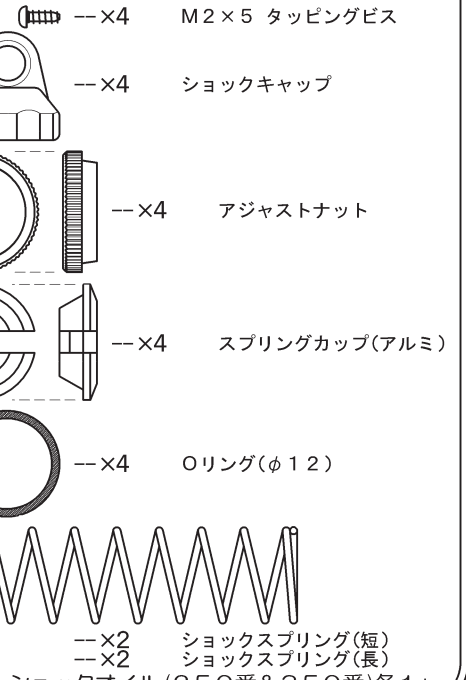








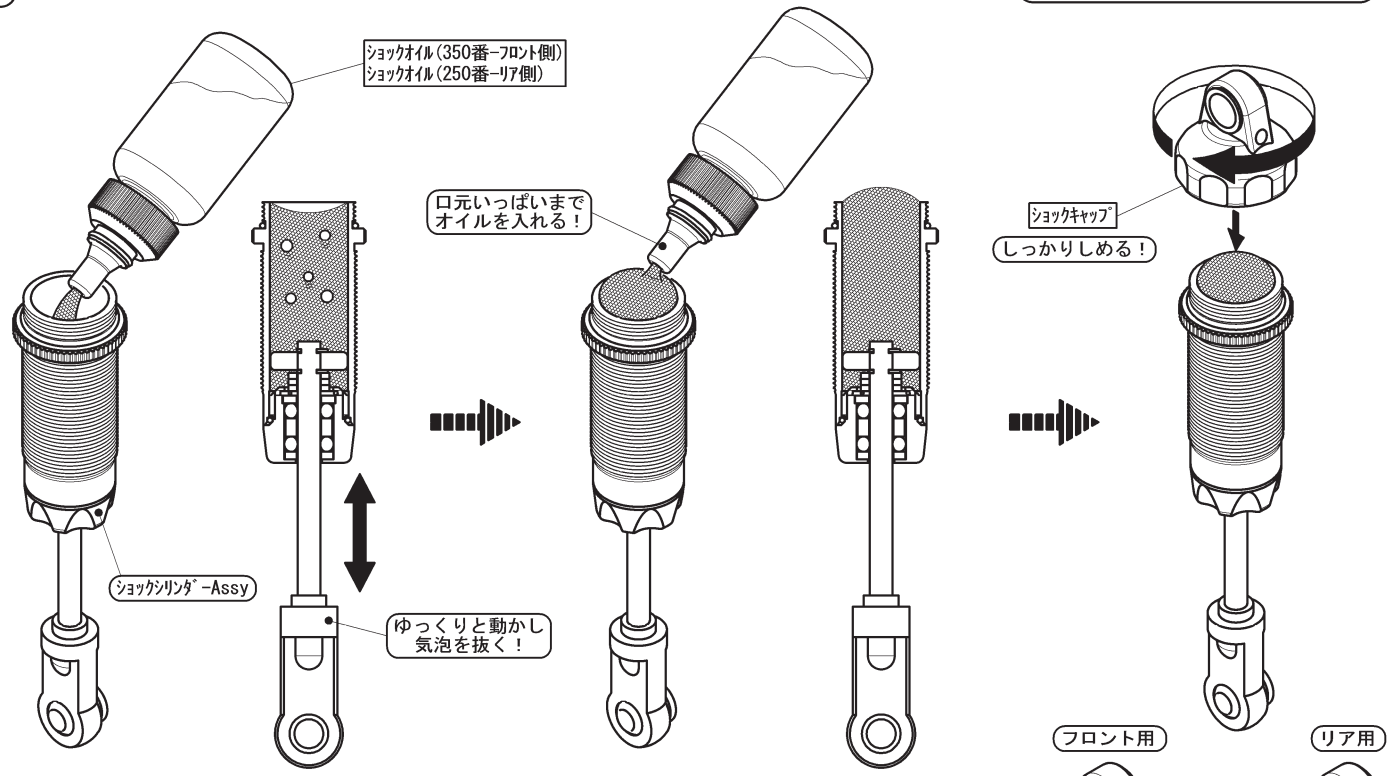
【 袋ー⑰ の内容 】
[このページの使用パーツ]

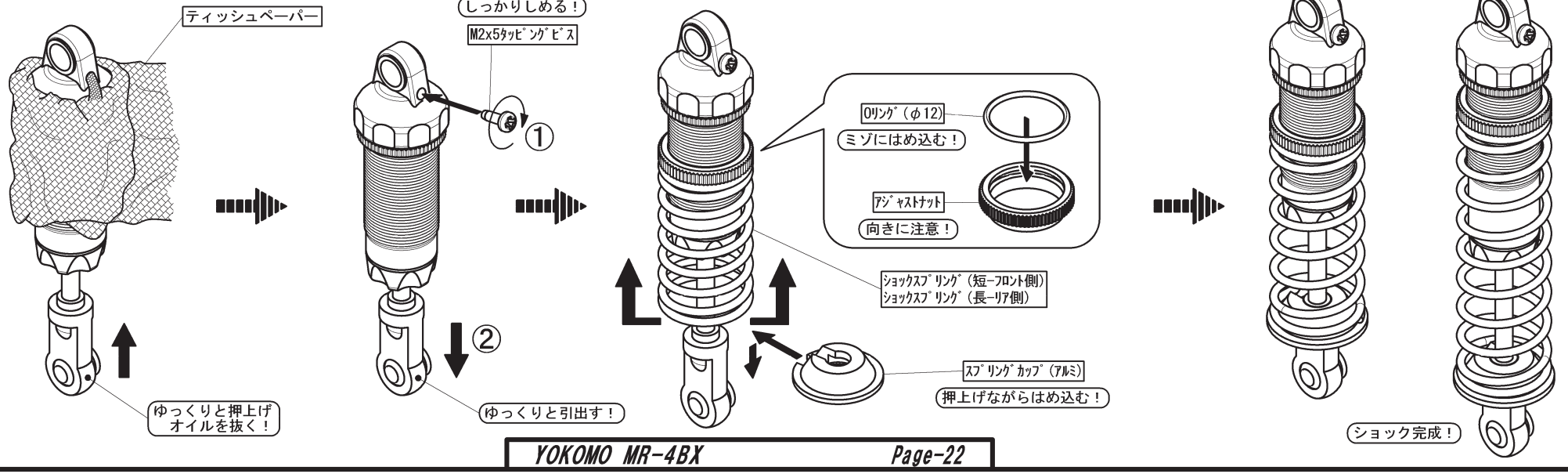


--×4　M２×５ タッピングビス
--×4　ショックキャップ
--×4　アジャストナット
--×4　スプリングカップ(アルミ)
--×4　Oリング(φ１２)
--×2　ショックスプリング(短)
--×2　ショックスプリング(長)
その他、ショックオイル(２５０番＆３５０番)各１ヶ

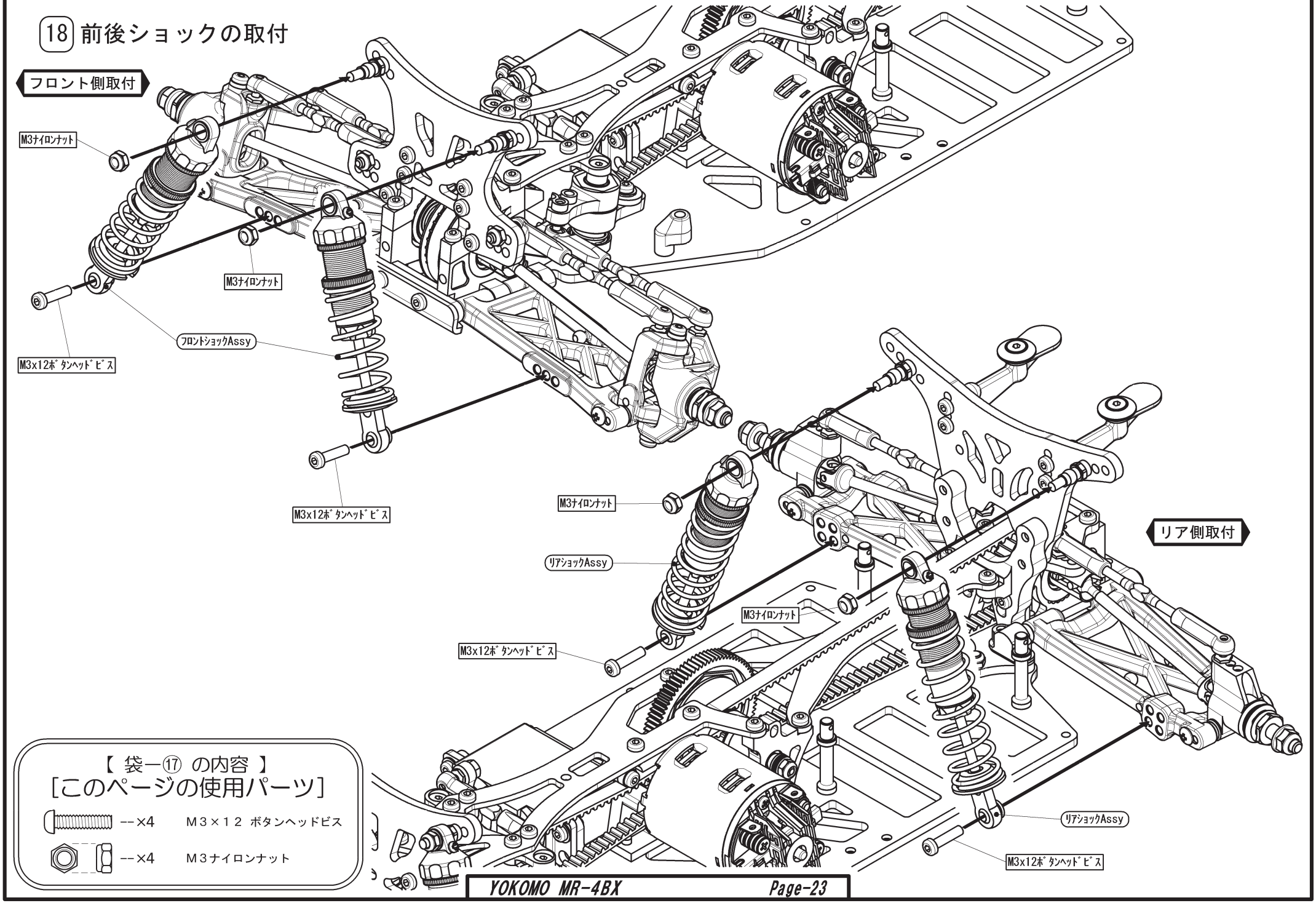
17 前後ショックの組立（オイル注入編-各２本作ります。）

イラストはフロント用を示していますが
リアも同様に組立を行って下さい。





18 前後ショックの取付



【 袋一⑰ の内容 】

[このページの使用パーツ]

	--×4	M３×１２ ボタンヘッドビス
	--×4	M３ナイロンナット

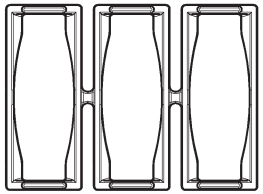
【 袋ー⑱ の内容 】

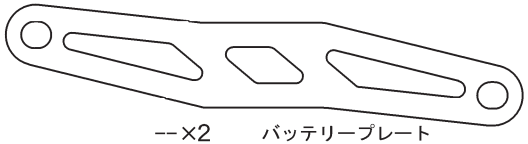

--×2　M３×８ 皿ビス


--×2　M３×５ ボタンヘッドビス


--×2　M３ナイロンナット


--×5　フードピン


--×2　バッテリートレイ


--×2　バッテリープレート

その他、アンテナキャップ、両面テープ
スポンジテープ、マジックテープ各１ヶ

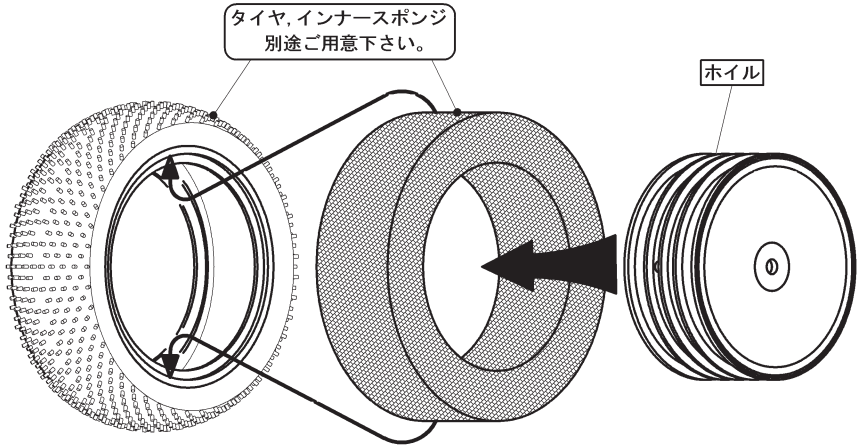
19 受信機、アンプの取付

注意！①(受信機)(アンプ)の固定は付属の両面テープを使用し
シャーシにしっかりと固定して下さい。
(接着面をクリーナーなどで脱脂しておくと、はがれ
にくくなります。)

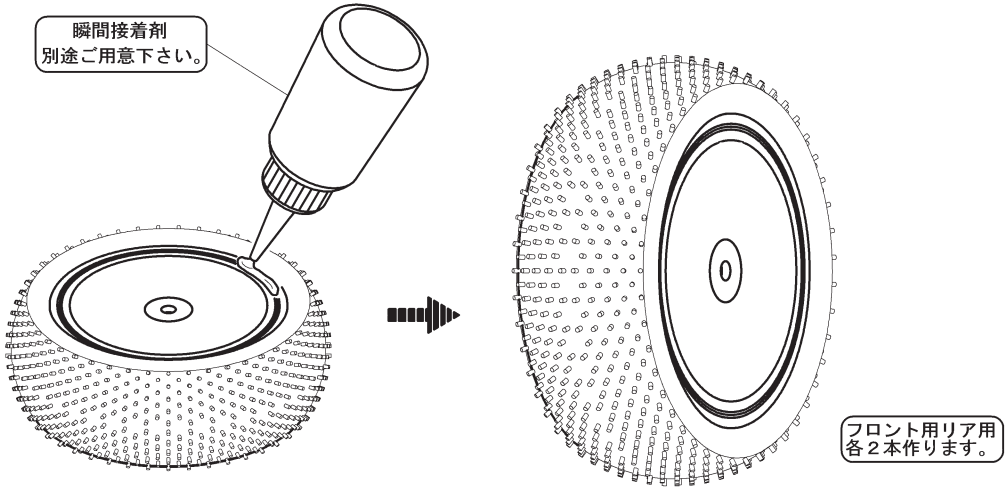
②余ったアンテナ線はフロントドライブベルトなどの
稼動部分に触れない様に束ねて下さい。

20 タイヤの接着、取付

タイヤにインナースポンジを押込み、タイヤのリブをホイルのミゾにはめ込みます。
（ホイルはキット箱に入っています。タイヤ、インナースポンジは別途ご用意下さい。）



タイヤのサイドをめくり、ホイルとの隙間に
瞬間接着剤を流し込み、両サイドを接着します。

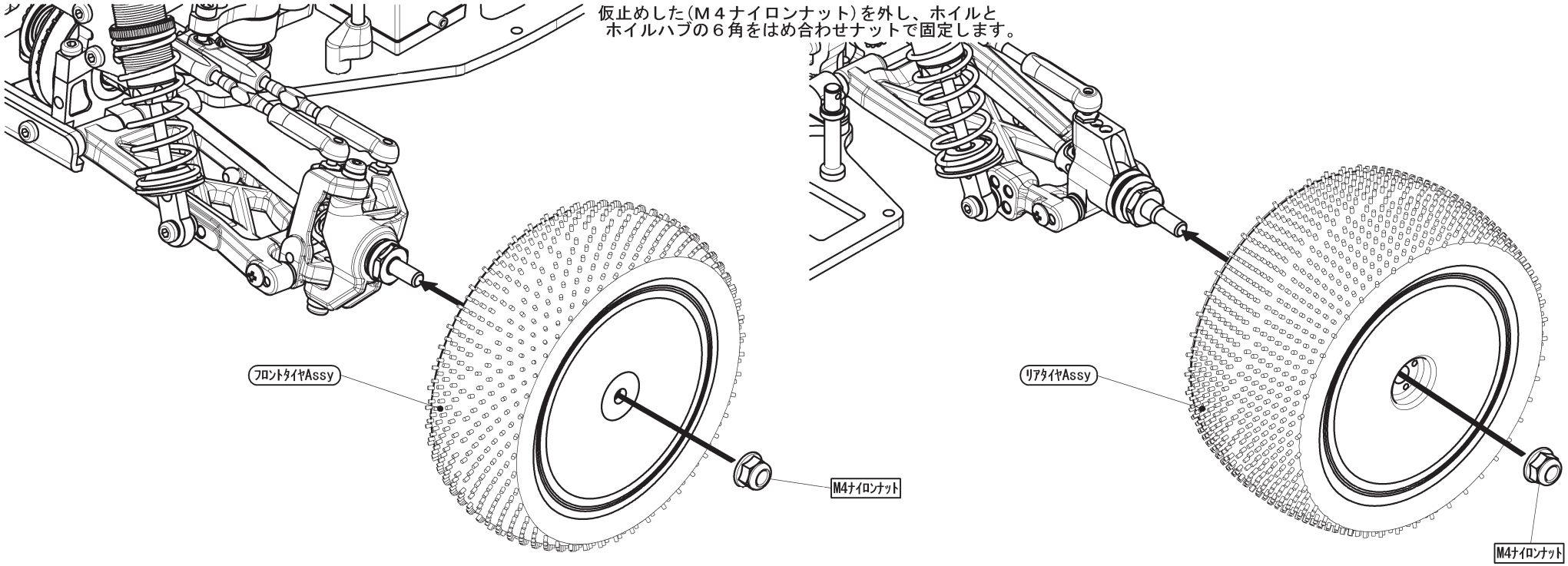


フロント側

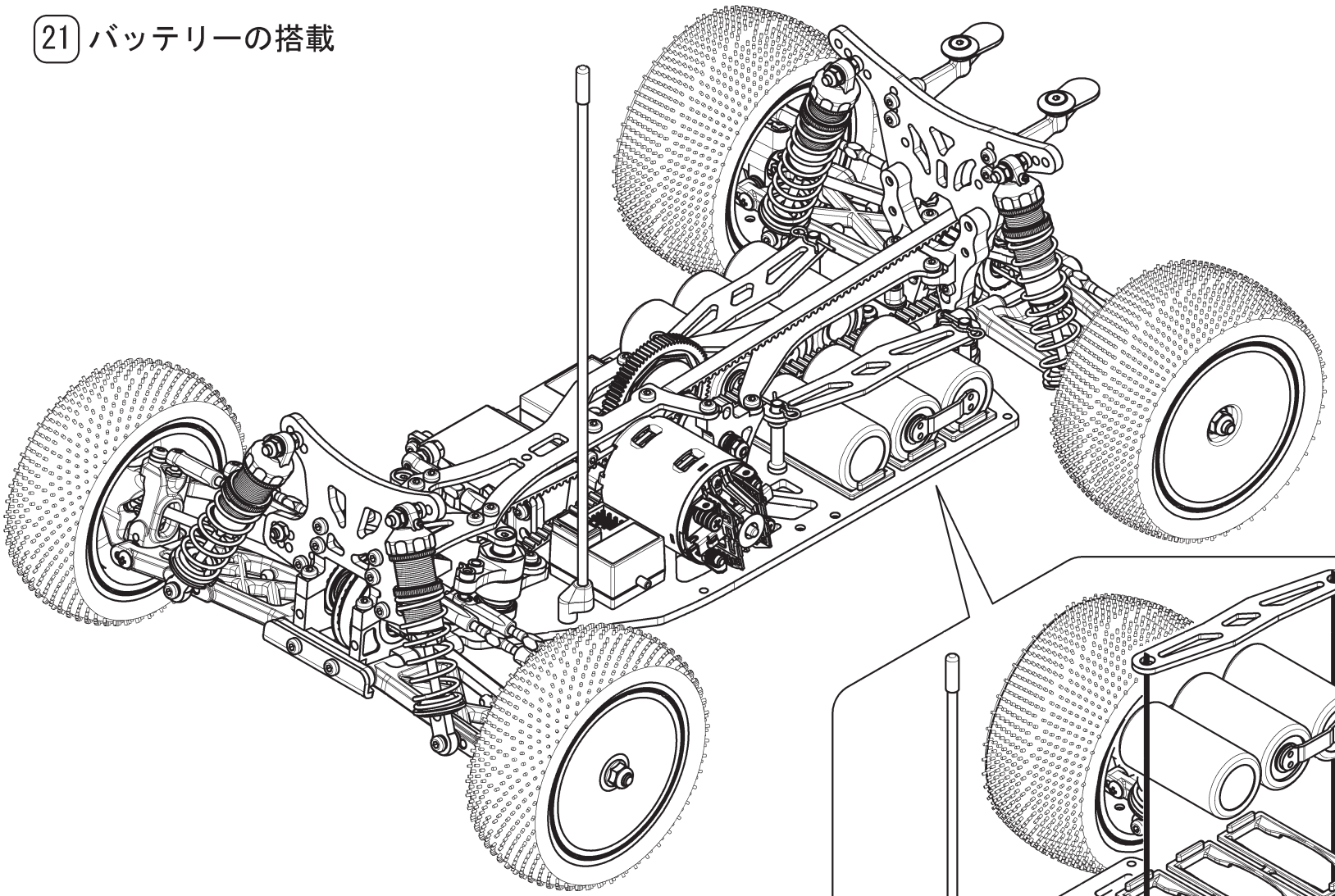
【 反対側も同じ様に固定します。】

仮止めした(Ｍ４ナイロンナット)を外し、ホイルと
ホイルハブの６角をはめ合わせナットで固定します。

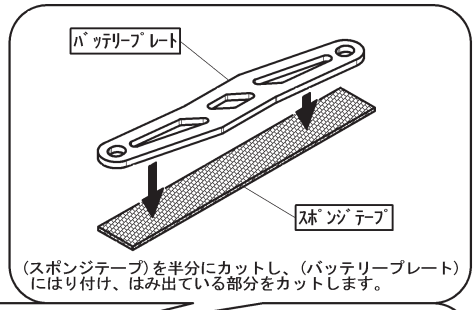
リア側



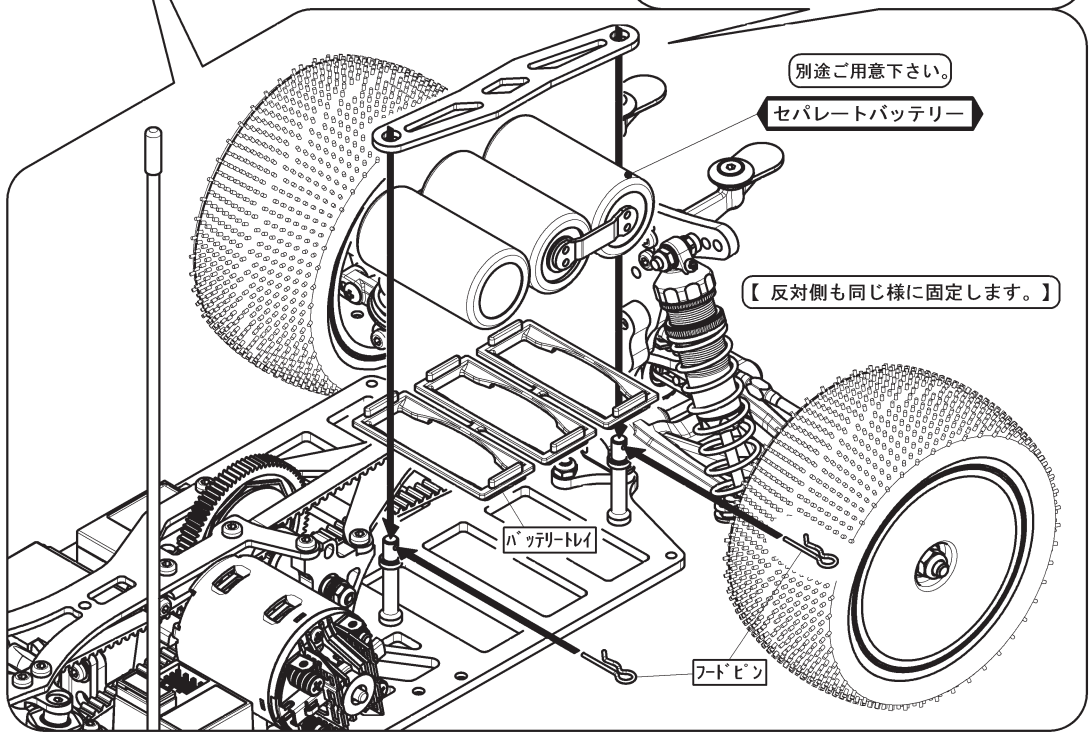
21 バッテリーの搭載



(バッテリートレイ)をシャーシスロットにはめ込み、セパレートバッテリーをトレイの上にのせ(バッテリープレート)で押さえながら前後マウントにはめ込み、(フードピン)を差して固定して下さい。

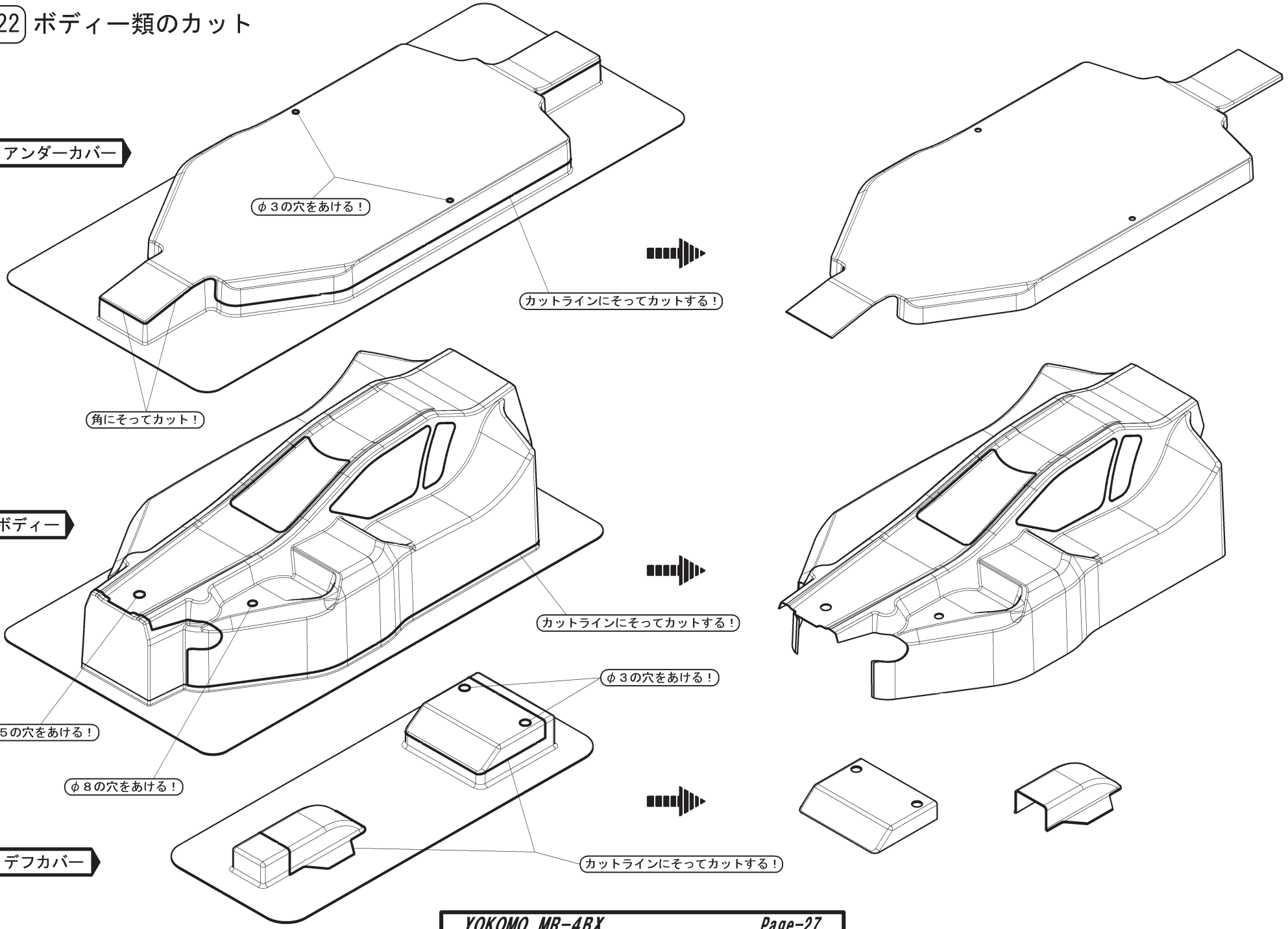


(スポンジテープ)を半分にカットし、(バッテリープレート)にはり付け、はみ出ている部分をカットします。



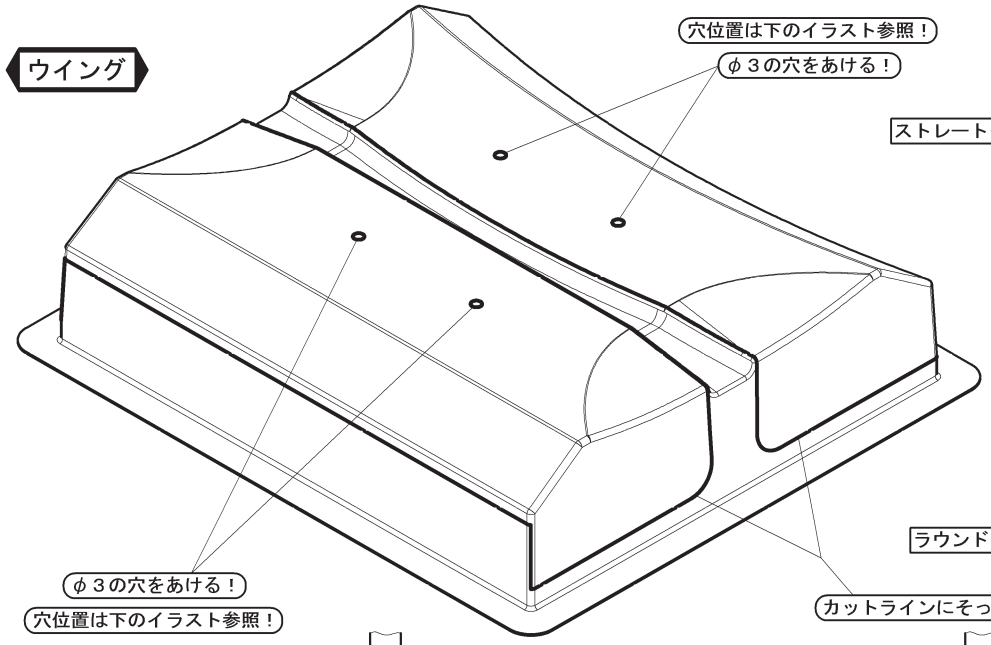
注意！ーキットには、バッテリーは含まれておりませんので
別途ご用意下さい。

22 ボディー類のカット

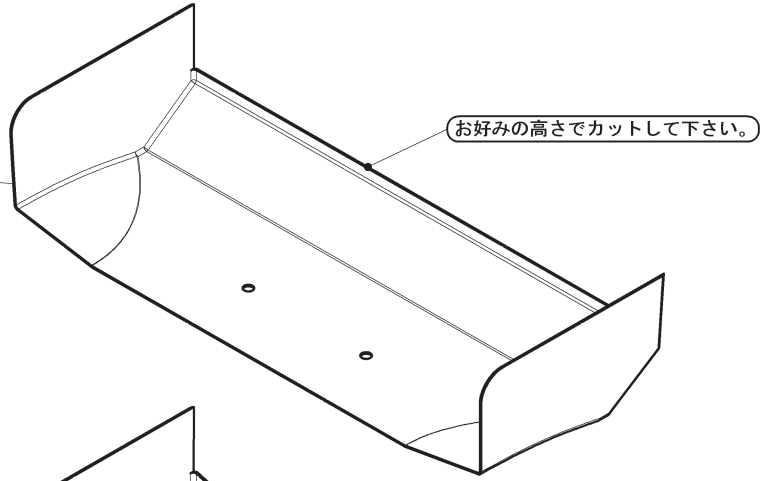


22 ボディー類のカット

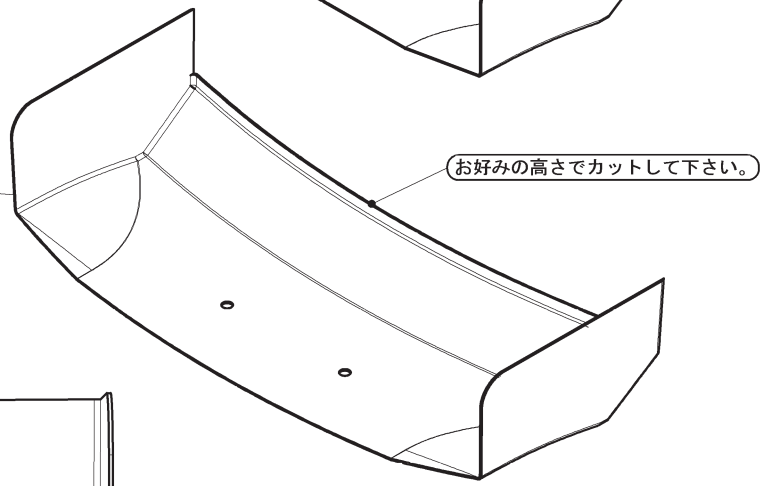
ウイング

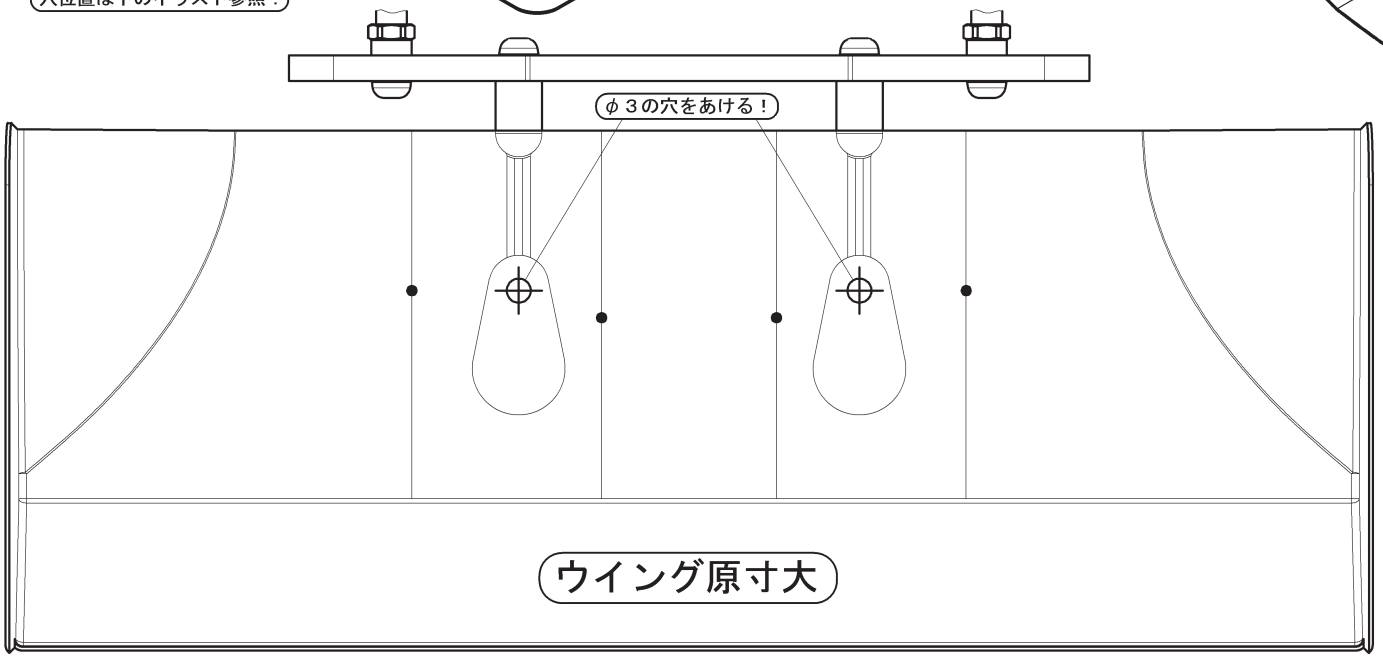


ストレートタイプ(グリップ重視)



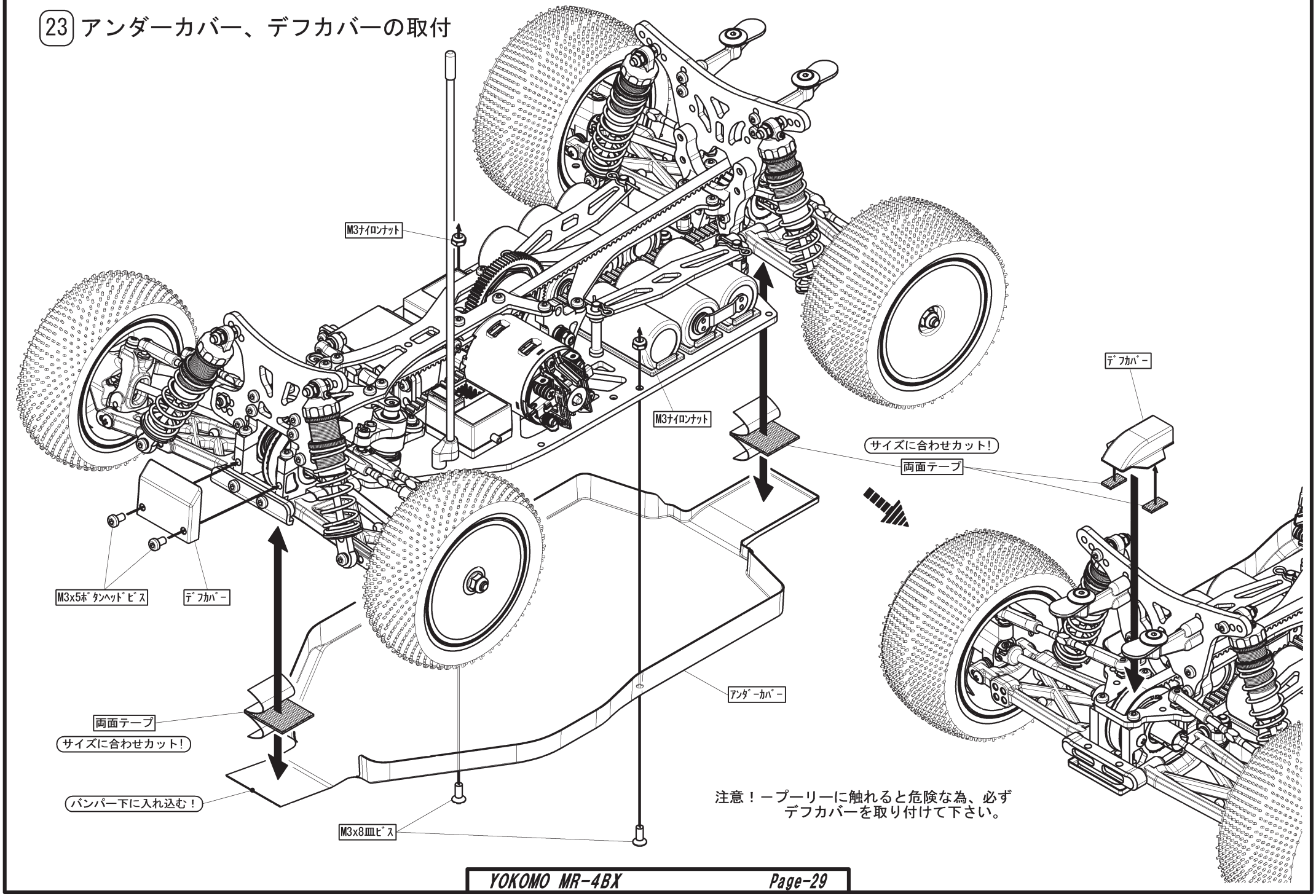
ラウンドタイプ(コーナー重視)





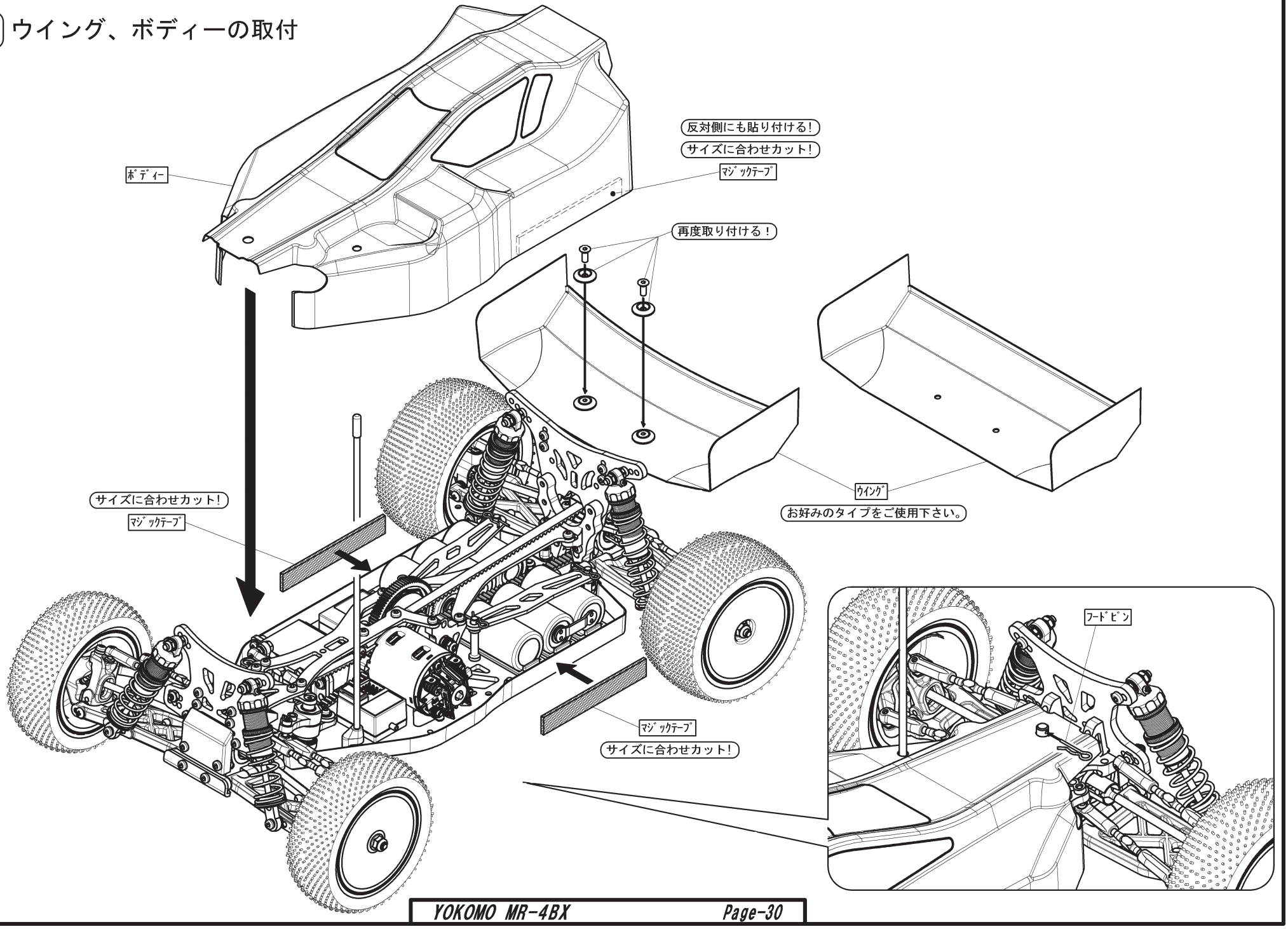
ウイング原寸大

23 アンダーカバー、デフカバーの取付

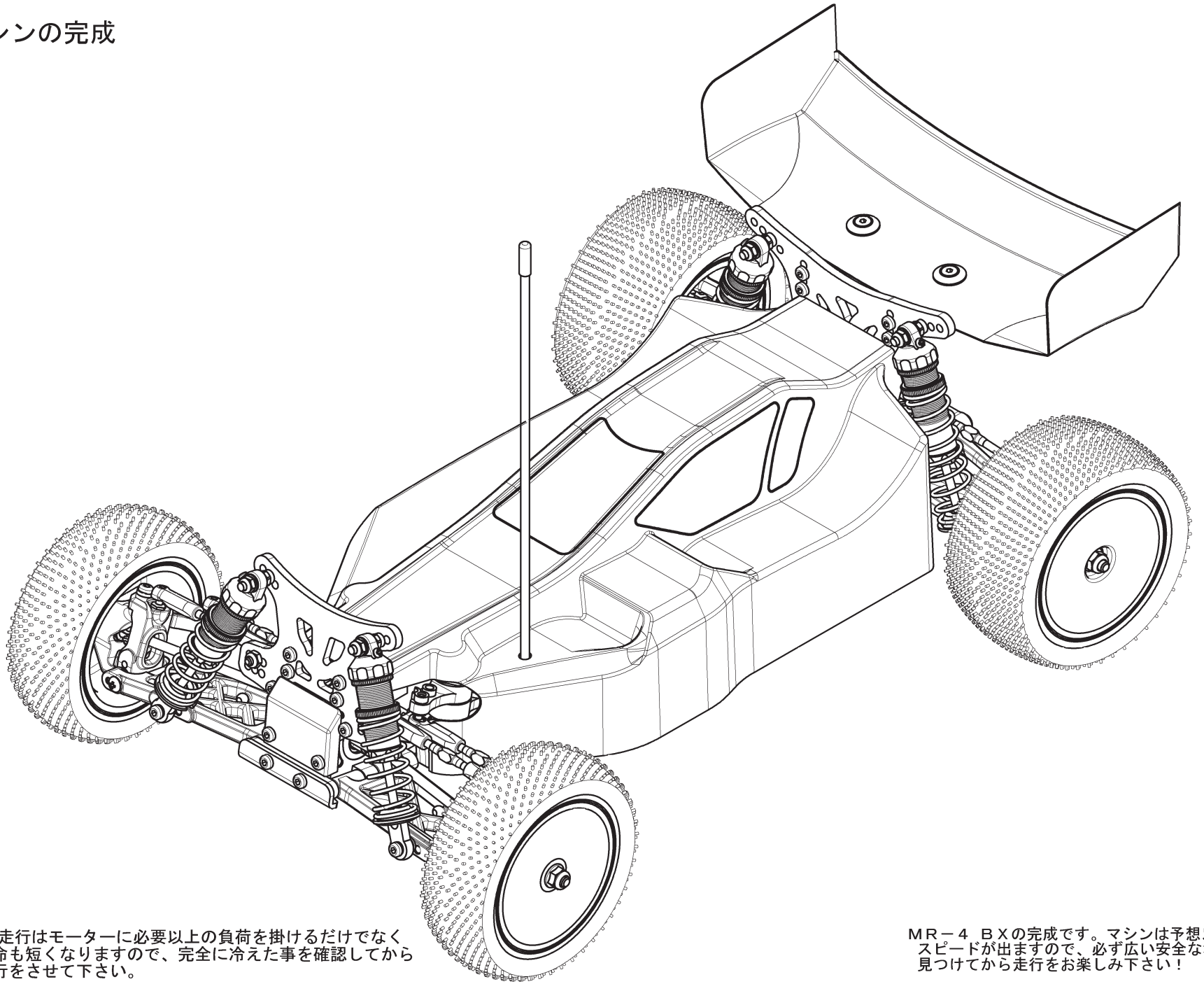


注意！－プーリーに触れると危険な為、必ず
デフカバーを取り付けて下さい。

24 ウイング、ボディーの取付

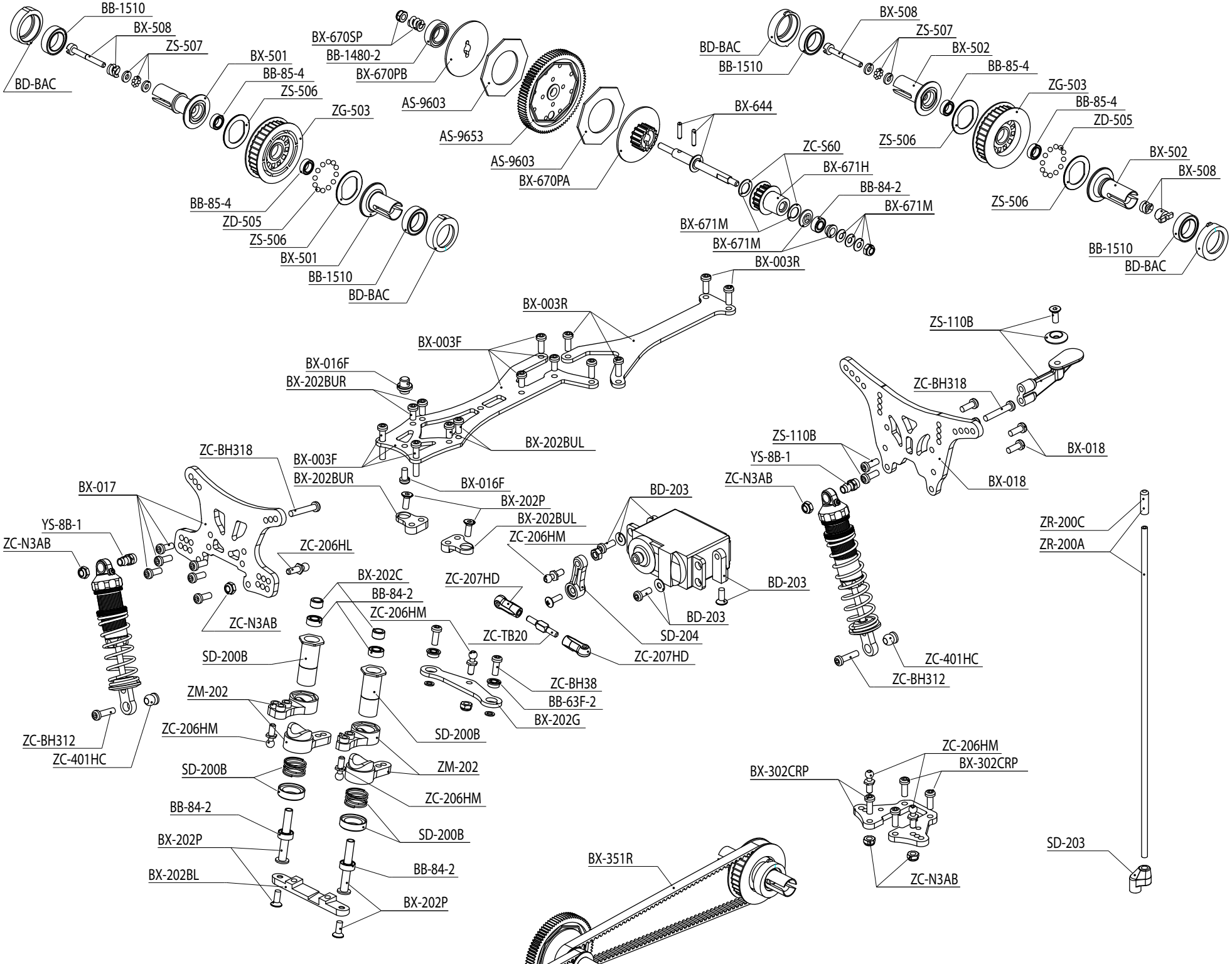


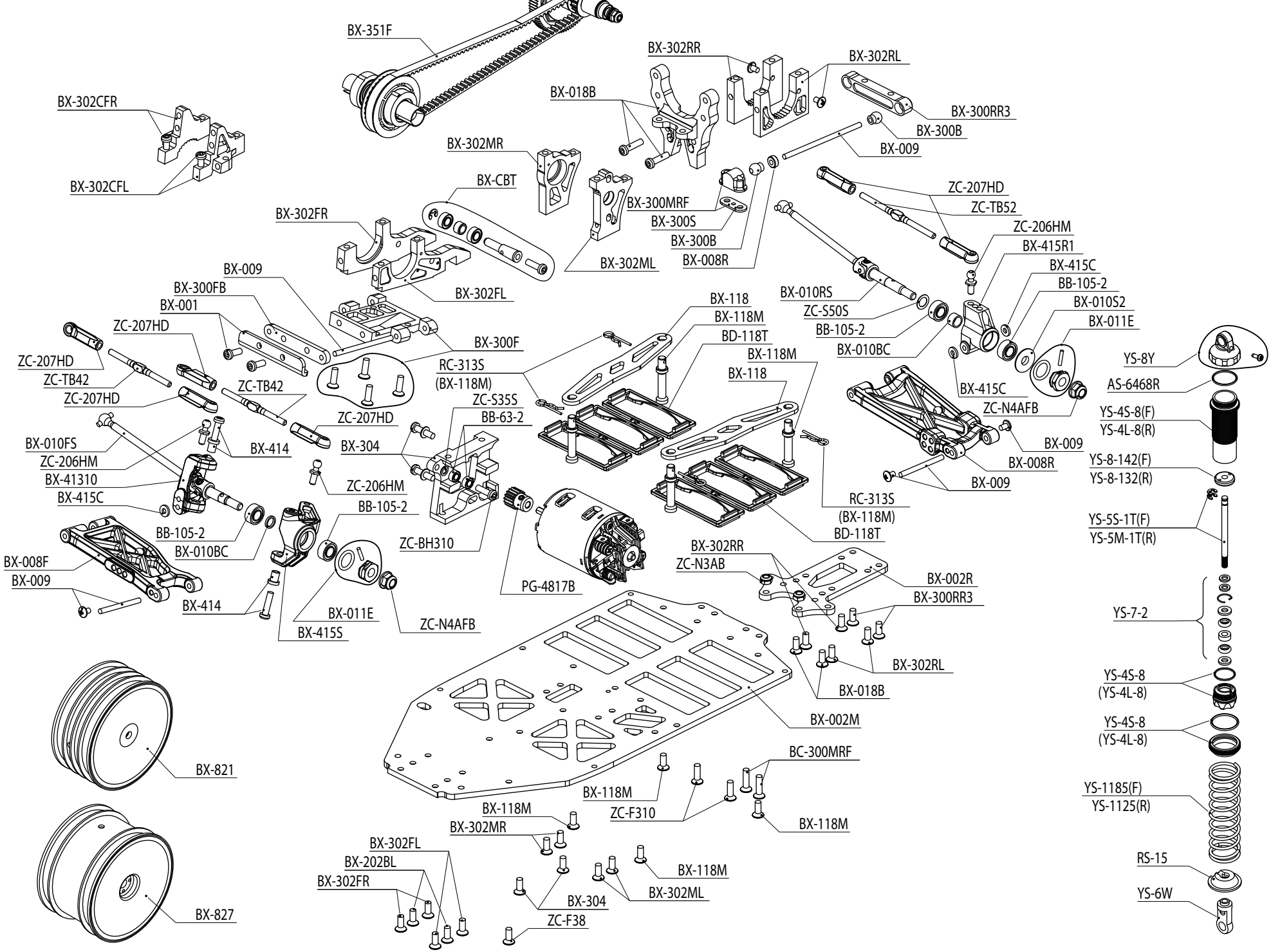
25 マシンの完成



注意！ー連続走行はモーターに必要以上の負荷を掛けるだけでなく
寿命も短くなりますので、完全に冷えた事を確認してから
走行をさせて下さい。

ＭＲ－４ ＢＸの完成です。マシンは予想以上の
スピードが出ますので、必ず広い安全な場所を
見つけてから走行をお楽しみ下さい！


BB-1510
BX-508
ZS-507
BD-BAC
BX-501
BB-85-4
ZS-506
ZG-503
BB-85-4
ZD-505
ZS-506
BX-501
BB-1510
BD-BAC
BX-670SP
BB-1480-2
BX-670PB
AS-9603
AS-9653
AS-9603
BX-670PA
BX-644
ZC-S60
BX-671H
BB-84-2
BX-671M
BX-671M
BX-671M
BD-BAC
BB-1510
BX-508
ZS-507
BX-502
BB-85-4
ZG-503
BB-85-4
ZD-505
ZS-506
BX-502
BX-508
ZS-506
BB-1510
BD-BAC
BX-003R
BX-003R
BX-003F
BX-016F
BX-202BUR
BX-202BUL
ZC-BH318
BX-003F
BX-202BUR
BX-016F
BX-202P
BX-202BUL
ZC-206HM
BX-017
YS-8B-1
ZC-N3AB
ZC-206HL
ZC-N3AB
BX-202C
BB-84-2
ZC-206HM
ZC-207HD
ZC-TB20
SD-200B
ZM-202
ZC-206HM
SD-200B
BB-84-2
BX-202P
BX-202BL
BX-202P
ZC-BH312
ZC-401HC
BD-203
BD-203
BD-203
SD-204
ZC-207HD
ZC-BH38
BB-63F-2
BX-202G
SD-200B
ZM-202
ZC-206HM
SD-200B
BB-84-2
BX-202P
BB-84-2
BX-202P
BX-351R
ZS-110B
ZC-BH318
BX-018
ZS-110B
YS-8B-1
ZC-N3AB
BX-018
ZC-401HC
ZC-BH312
ZR-200C
ZR-200A
SD-203
ZC-206HM
BX-302CRP
BX-302CRP
ZC-N3AB


BX-351F
BX-302RR
BX-302RL
BX-018B
BX-300RR3
BX-300B
BX-009
BX-302CFR
BX-302CFL
BX-302MR
BX-CBT
BX-300MRF
BX-300S
BX-300B
BX-008R
BX-302FR
BX-302ML
ZC-207HD
ZC-TB52
ZC-206HM
BX-415R1
BX-415C
BB-105-2
BX-010S2
BX-011E
BX-010RS
ZC-S50S
BB-105-2
BX-010BC
BX-009
BX-300FB
BX-001
ZC-207HD
ZC-207HD
ZC-TB42
ZC-207HD
ZC-TB42
ZC-207HD
BX-300F
BX-118
BX-118M
BD-118T
RC-313S
(BX-118M)
BX-118M
BX-118
ZC-S35S
BB-63-2
BX-304
BX-010FS
ZC-206HM
BX-41310
BX-415C
BX-414
ZC-206HM
BB-105-2
BB-105-2
BX-010BC
ZC-BH310
BX-008F
BX-009
BX-414
BX-011E
BX-415S
ZC-N4AFB
PG-4817B
BX-415C
ZC-N4AFB
BX-009
BX-008R
BX-009
RC-313S
(BX-118M)
BD-118T
BX-302RR
ZC-N3AB
BX-002R
BX-300RR3
BX-302RL
BX-018B
BX-002M
YS-8Y
AS-6468R
YS-4S-8(F)
YS-4L-8(R)
YS-8-142(F)
YS-8-132(R)
YS-5S-1T(F)
YS-5M-1T(R)
YS-7-2
YS-4S-8
(YS-4L-8)
YS-4S-8
(YS-4L-8)
YS-1185(F)
YS-1125(R)
RS-15
YS-6W
BX-821
BX-827
BC-300MRF
BX-118M
ZC-F310
BX-118M
BX-118M
BX-302MR
BX-302FL
BX-202BL
BX-302FR
BX-118M
BX-302ML
BX-304
ZC-F38

MR-4 BX
SETTING SHEET Ver.1

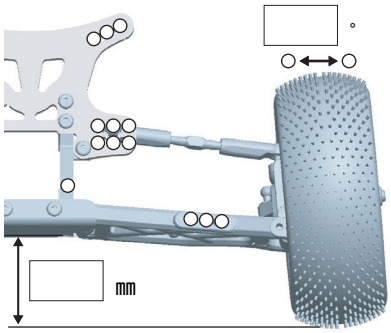
DRIVER

DATE / /

CIRCUIT

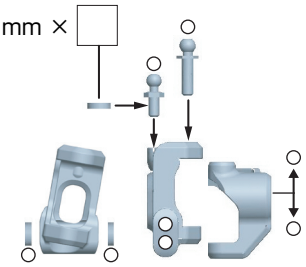
○ INDOOR ○ OUTDOOR
○ WET ○ DRY ○ DUSTY ○ OTHER
○ LOW TRACTION ○ MED TRACTION ○ HIGH TRACTION
○ SMOOTH ○ BUMPY ○ SANDY ○ GRASS ○ BIUE GROOVE

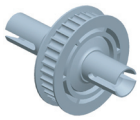
FRONT



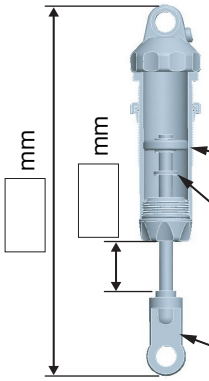
◆TOE-IN (+) / OUT(−) °

mm ×





○ DIFF
○ ONE-WAY



SPRING
○ BLACK
○ _____

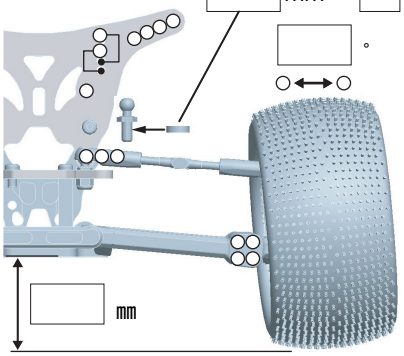
OIL
_____

○ BLACK (φ1.3x2)
○ WHITE (φ1.4x2)
○ _____

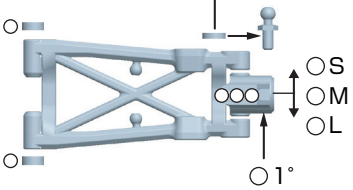
○ SHORT
○ LONG

REAR

mm ×



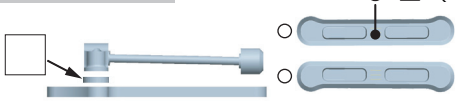
mm ×

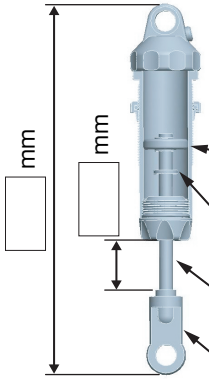


○ S
○ M
○ L

○ 1°
○ 0.5°

○ ☰ (3°)
○ ☲ (2.5°)





SPRING
○ BLACK
○ _____

OIL
_____

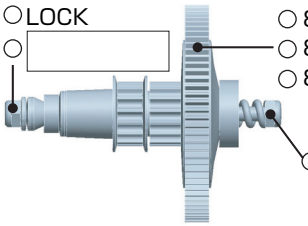
○ BLACK (φ1.3x2)
○ WHITE (φ1.4x2)
○ _____

○ STANDARD
○ _____

○ SHORT
○ LONG

DRIVE

○ FREE
○ LOCK
○ _____



○ LOCK

SPER	PINION
○ 81T	○ 17T
○ 84T	○ 18T : 2.2
○ 87T	○ 19T
	○ ____ T

MOTOR ➪ _____
BRUSHES ➪ _____
BATTERY ➪ _____
ESC ○ GM SX12W ○ VFS-1 Comp
○ _____

TIRE

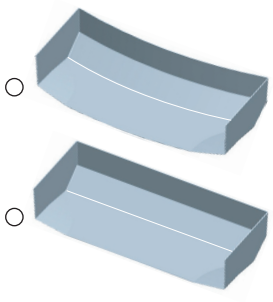
FRONT

TIRE ➪ _____
INSERTS ➪ _____
WHEELS ➪ _____

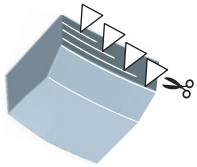
REAR

TIRE ➪ _____
INSERTS ➪ _____
WHEELS ➪ _____

OTHER



○ FULL RIP



COMMENT

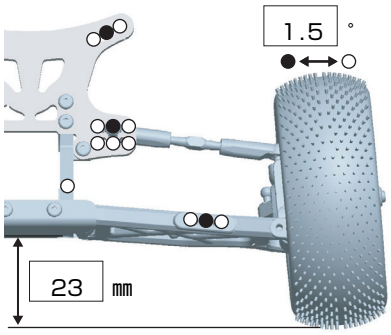
MR-4 BX
SETTING SHEET Ver.1

DRIVER: MASAMI　DATE: 2006 /2/5

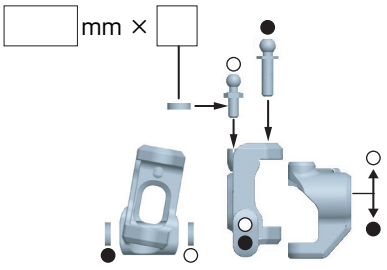
CIRCUIT: YATABE ARENA

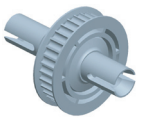
● INDOOR ○ OUTDOOR
○ WET ○ DRY ○ DUSTY ○ OTHER
○ LOW TRACTION ● MED TRACTION ○ HIGH TRACTION
○ SMOOTH ● BUMPY ○ SANDY ○ GRASS ○ BIUE GROOVE

FRONT

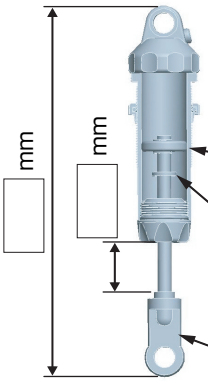


◆TOE-IN (+) / OUT(−) 0 °





○DIFF
●ONE-WAY

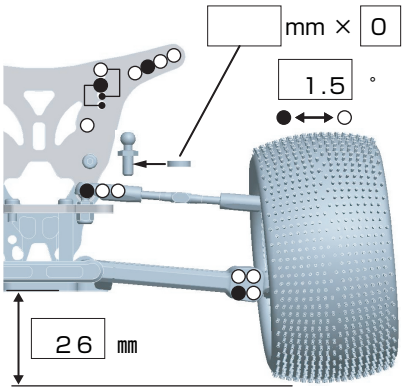


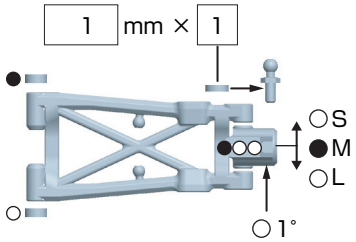
SPRING
●BLACK
○

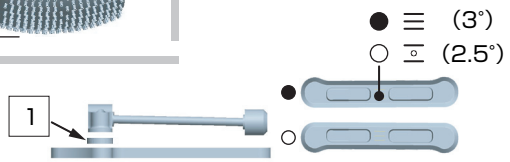
OIL
300
○BLACK（φ1.3x2）
●WHITE（φ1.4x2）
○
3

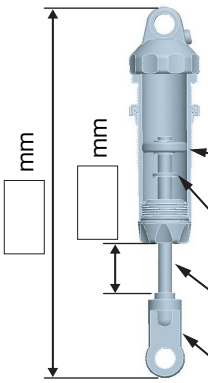
○SHORT
●LONG

REAR









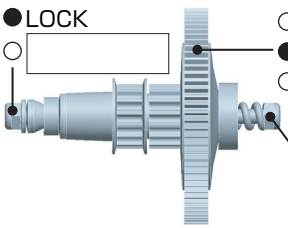
SPRING
●BLACK
○

OIL
200
●BLACK（φ1.3x2）
○WHITE（φ1.4x2）
○
2

●STANDARD
○

○SHORT
●LONG

DRIVE



SPER	PINION
○ 81T	○ 17T
● 84T ／	● 18T : 2.2
○ 87T	○ 19T
	○ T

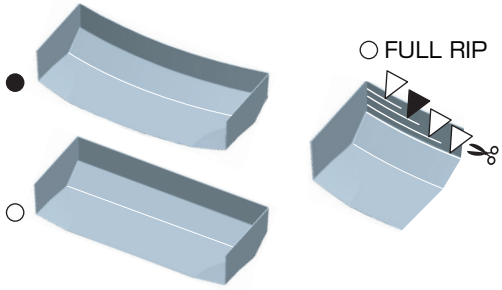
MOTOR ➪ REEDY Ti 10×1
BRUSHES ➪ PLUTONIUM
BATTERY ➪ YOKOMO FLASH Matched Batteries 3A
ESC ○ GM SX12W ● VFS-1 Comp
○

TIRE

FRONT
TIRE ➪ HOLE SHOT M3
INSERTS ➪ STANDARD
WHEELS ➪

REAR
TIRE ➪ HOLE SHOT R3
INSERTS ➪ STANDARD
WHEELS ➪

OTHER



COMMENT

グリップが高く、ギャップの少ない路面ではフロントワンウェイがお勧めです。
ウイングは回頭性に優れるラウンドタイプをチョイス。さらにグリップを上げたい場合はストレートタイプをお選び下さい。
リヤハブキャリアも回頭性を高めるため0.5°をチョイス。
ちなみに木村選手は安定性を重視してストレート･ウイング&1°ハブキャリアでした。
低気温時はリヤピストンをホワイトに変えるのも効果的です。
▽装着オプションパーツ▽
BX-414KB キングピンボール
BX-640Bフロントワンウェイアッセンブリ
BX-415R05 リヤハブキャリア0.5°

World Champions

世界のブランド YOKOMO

ヨコモは競技用R/Cカー（ラジオコントロールカー）の専門メーカーです。その製品は、全日本選手権、全米選手権、ヨーロッパ選手権、そしてR/Cカーレースの最高峰である世界選手権レースでも優勝。世界中のR/Cカーマニアに愛用されています。

株式会社 ヨコモ 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-23-7 http://www.yokomo.co.jp
TEL 03-5613-7553 FAX 03-5613-7552 営業時間：9時～12時 13時～17時（祝祭日を除く月～金）

YOKOMO USA INC. 17951 SKY PARK CIRCLE, BLD. 35 SUITE B, IRVIEN, CA. 92614 U.S.A.
http://www.yokomousa.com TEL 949-252-8663 FAX 949-252-8657